大正九年十二月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞
夕刊　十一月十八日
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話〔編輯部專用三二二五 營業部專用三二三〇〕
發行人 十河榮忠　印刷人 松本勇　編輯人 水越内之介

全北支を擧げて自治政府要望の聲
今や古都北平は物情騒然
北支人の北支建設へ

北平にて ―金久保特派員發―

金久保特派員

南京政府の植民地的搾取と積年の農村疲弊によつて激成された北支農民の貧窮は既に底を突き何等かの現狀打破の切實なる要求が北支全民衆の間に擴大されつゝある時、突如南京政府は自己の中心勢力地帶たる中支經濟の强化發展のため銀國有令を斷行した、かゝる中央の暴虐なる專政に對し北支民衆は期せずして一齊に反對の烽火を擧げ南京政府怨嗟の聲は北支獨立運動に急激な拍車をかけるに至つた、即ち去る十五日朝來戰區内に擧げられた北支自治請願運動は十六日深更に至り戰區官民の自治要請となり更に北平では十七日午後數萬の民衆が口々に「國民政府よりの離脱」「北支人の北支を建設せよ」と叫び乍ら一大示威運動を敢行し、三千年の歷史を靜かに呼吸する古都北平は騒然と色めき立ち革命來！を思はしてゐる、續いて自治請願運動は河北全省に波及し、天津では十七日夜に至り商會聯合會を始め人民自治會の名をもつて「自治政府樹立」の傳單が市民にばらまかれ、更に河北、察哈爾兩省各地に於ては農民救濟會が蹶起し今や全北支を擧げて自治政府要望の聲が叫ばれつゝある

明朗な軌道に乘つた北支自治請願運動
自治政府は總統の下に委員制

（北平にて金久保特派員發）北支政權は何處へ行く！混沌たる政治的動搖を續けて來た北支の動向も漸く明朗な軌道に乘つた、即ち民衆の自治請願運動の眞只中に勃然と擡起された「北支の實力者」宋哲元を中心とする華北自治政權樹立運動がそれである、五萬の强兵を有する宋哲元は去る十一日五全大會に對し「政權開放」の通電を發し北支獨立の第一聲を放つたが、これに對しチヤハル省主席蕭振瀛は絕對支持を與へ山東省主席韓復榘もこれに相應ずるが如くに更に去る十二日同樣通電を發してゐる

◇

これによつて河北、チヤハル兩省を結ぶ自治獨立政權の樹立は確定的となり、山東省も遠からず自治政府の政權下に結合するものと期待されるに至つた、山西、綏遠兩省が自治政權に對し如何なる態度に出づるかは兩省の實權者閻錫山が南京に滯在中のため不明であるが、傅作儀（綏遠）徐永昌（山西）兩省主席は必ずしも反對的態度を表明せず不即不離の態度を持してゐるから兩省の動向は閻錫山一人によつて決定されるであらう、

河北省主席商震は保定にあつて軍隊の演習視察中で宋哲元の招電に應ぜず未だに來平しないので、その態度は判明しないが、たとへ商震が自治政府樹立に反旗を飜へしたところで大勢に影響はあるまい商軍は約二萬、北支では宋軍に次で實力者であるが到底宋の敵ではない、若し商が十七八日ごろまでに來平しなければ理由はともあれ商は自治政權から除外され自ら墓穴を掘ることにならう

◇

保定に約一萬の兵力を有する張學良系の萬福麟がゐるが、最近とかく覇氣を喪失せる萬福麟が如何なる態度に出るにせよ自治政府確立の前に大きな障害となることは出來ない、何れにせよ明朗北支の建設を企圖して築かれるであらう華北自治政府は民衆の絕對的支持によつて宋哲元、北平市長秦德純、天津市長程克、チヤハル省主席蕭振瀛らの要人を中心に數日中に輝しいスタートをすることゝなつた

◇

これに對し在野要人の石友三王揖唐、曹汝霖、潘復らも有力なる支持を與へるとみられ山東省の參加は確定的でないが何れ宋政權に合流することは明らかであり、山西省も目下閻錫山軍の朱參謀長が來平して宋哲元と和協中であるから必ずしも新政權に反對するとは云へない、要は閻錫山の出樣如何にかゝつてゐるが、山西が新政權に聯繫すれば綏遠の合流は火を睹るより瞭らかである

◇

華北自治政府結成の時期は遲くとも十一月中には行はれ、十二月一日に自治政府樹立を中外に聲明すると噂されてゐるが、案外それより早く確立するかも知れない、仄聞するに政府は委員制度により總統の下に軍務、外務、內務、農鑛、商工、教育等の各部を設け政府首腦部は全部親日系要人をもつて結成されることゝなつてゐる

暴行頻發の上海風景

九日夜九時半上海特別陸戰隊中山三等兵曹の殺されたタラッチ路はこの寫眞右端の背後に當る又十一日夜七時數十名の支那モツブの襲擊した日比野洋行は寫眞の中央にある尖塔のビルデングに沿ふた南京路の一角に立つ立派な日本商店である

"華北人の華北を"
憲政期成會結成さる

【天津十七日發國通】宋哲元氏の發したる憲政解放論は今や燎原の火の如く河北各省に波及し韓復榘氏の第二聲に次ぎ戰區各機關各代表が共鳴し華北人の華北を叫ぶに至り事態は益々自治政へ急轉せんとして居り在津要人高凌尉、傅善、齊慶元、鈕洞午、朱兆熊の諸氏は宋哲元、商震氏等北支將領と會見し自治政への促進を要請し更に近く南下韓復榘氏と面會、河北、山東の聯繫促進を要望する模樣である、又在津自治團體として注目される華北人民自治會、河北人民自救會及び河北省十三縣駐津代表等は十六日憲政期成會を設立したが右は政府機關並に民會の紐帶として河北自治促進に一層の拍車をかけ積極的に目的貫徹へ向ふこととなつた

太原でも銀の南送を禁止

【天津十八日發國通】十七日太原では現銀の南方輸送を禁止し封印保管した、現在同地に於ける地方銀行所持の現銀は四百九十餘萬元である

若杉參事官出發

【北平十七日發國通】既報、若杉支那大使館參事官は外務本省よりの歸朝命令に接し十七日午後一時十五分北平發列車にて家族同伴東京に向つたが驛頭には日支官民多數の見送りあり盛大であつた

到る所民衆團體蹶起
北支の風雲愈よ急
實權者間に使者往來頻繁

（北平十七日發國通）民衆防共救國會に引續き北平市內には續々民衆團体の蹶起を見る形勢となつた既に戰區內農民及び官吏團の自治要請は發せられ、之が河北全省への波及は日々に昂まりつゝある一方これに對し宋哲元、商震韓復榘、蕭振瀛、秦德純、程克等北支實權者間には使者の往來頻繁に行はれ飛躍發展の機愈々迫るものがある、聞く所に依れば宋哲元氏に依つて計畫された具体的方策は既に決定を終り今はただ之に就て各要人の贊意のみが殘されてゐる如くである

漸次現銀集中策へ
河北の猛烈反對
經濟獨立益々鞏固へ

【天津十七日發國通】銀の國有令發布後河北をきつかけに西南方面に囂々たる反對の聲上がり狼狽せる國民政府は暴に天津、漢口、廣東の三ヶ所に發行準備保管委員會を設置し現銀の即時中央集中を中止し漸次集中主義に轉換したが河北省に於ては之にも反對し十二日の天津市政府布告と同時に準備金分庫の獨自的現銀保管制度を固持するに至つた、

然るに一方中央政府は飽く迄前記保管委員會を設置すべく十六日中央銀行を通じて周作民氏を首席とする保管委員會の設立を再督促し來つたが、周作民氏は金城銀行の事務多忙を名目に首席就任を斷然拒絕し、一方河北民衆の要望に副ふべき準備分庫の確立に向つて中央銀行を除く在津諸銀行代表と協力邁進することとなり、中央案たる發行準備保管委員會は今や有名無實の存在となり、河北の經濟獨立は益々鞏固となる趨勢を辿つてゐる

險惡な關係を背景に
有吉、蔣の重大會見
―二、三日中に行はれん―

【上海十八日發國通】閻錫山馮玉祥兩氏抱き込みに成功して華々しく蓋を開けた五全大會もやうやく峠を越へ終幕に近づきつゝあるが對日問題に關しては蔣介石氏を中心に終始秘密會議に附せられ極秘裡に對日對策が進められてゐるが會議の結論は果して抗日か親日か北支一帶に澎湃として自治獨立運動の勃興しつゝある折柄內外の視聽は期せずしてこの會議の成果に注がれてゐるかの感がある而して既報の如く五全大會終了と同時に有吉大使は南京に於て蔣介石氏と會見して蔣氏の抱く對日眞意並に六中全會、五全大會に於て決定したる支那の對日結論の打診を爲す事に決定してゐるが險惡なる日支關係を舞臺として行はれる蔣介石、有吉兩氏の會見は日支關係の惡化か、全面的好轉かの二途を決するキーポイントを爲すものと見られ會見の成果に關し異常な關心がもたれてゐる、因に五全大會終了後會見致し度しとの蔣氏の意向が既に我方に通達された模樣なので大體二、三日前後に行はれる段取りと解される

北平記者聯合會
北支自治請願を通電

【北平十八日發國通】十七日夜北平市新聞記者聯合會並に北平人民自衛會は夫々國民政府主席林森氏、五全大會、各綏靖主任、商震主席に宛て北支自治達成促進請願の通電を發した

國務院會議 本日の議案

滿洲國國務院會議十八日の議案は次の通り
一、硝礦局廢止の件
二、司法部法學校官制中改正の件
三、司法部に臨時職員を增置する件
四、海關出口稅稅則中改正の件
五、人事の件
外交部宣化司長 筒井潔
兼任外交部通商司長敍簡任二等

張國務總理今夜歸京

【安東十七日發國通】安東に於る日滿軍警慰問並に省勢視察中の張國務總理は十七日午前九時ホテル發鴨綠江をライターに乘つて視察の後、同十一時[illegible]で王省長、桝谷領事以下日滿官民多數の見送りを受け歸京の途についたが今夜九時着京の豫定である

于大臣一行 來月一日歸滿

【東京國通】滿洲國軍政部大臣于芷山上將一行は大演習陪觀を終り十七日午後三時廿五分東京驛着列車で再度入京した、十八日は明治神宮、靖國神社に參拜、十九日以後は各方面を見學し、來月一日東京出發歸滿の途につく筈である

滿鐵兩部長來京

宮澤滿鐵地方部長、市川同經理部長は十八日午前八時五十分來京した

北米向密柑百萬箱 來月初旬迄に輸出完了

【東京國通】北米向け蜜柑の輸出は日本甘橘聯合會も組合もその割當額五十萬箱宛の輸出を危ぶまれてゐたが日本甘橘聯合會は來る十九日までに四十二萬箱を積出し殘部八萬箱も來る廿八日の便船で發送する豫定であり、又輸出組合側も來月初旬までには五十萬箱全部の輸出を完了する筈である、而して本年の蜜柑輸出は昨年に比し增加の趨勢にあり北米に於る實績も比較的好調を示し日本產蜜柑の新販路の獲得も着々進みつゝあるので蜜柑輸出の將來に對し當局の輸出統制の好指導が要望されてゐる

人事往來

▲大關哲雄氏（吉林鐵路局）十七日午後來京國都ホテル
▲宮木重房氏（貿易商）同
▲竹下豐次氏（關東州廳長官）同
▲白石正檮氏（關東州廳官吏）同
▲韓雲階氏（新京特別市長）十七日大連へ
▲津田中將（前駐滿海軍部司令官）同歸京
▲大村卓一氏（滿鐵副總裁）同大連へ
▲關豐作氏（新聞解放社長）十八日午前來京
▲倉門松造氏（會社員）同
▲利根川久衞氏（北票炭坑取締役）同
▲酒井高行氏（川崎市土木建築業）同名古屋ホテル
▲鈴木龜吉氏（同）同
▲小森倉松氏（ハルビン農業）同
▲岸村幸之助氏（會社員）同
▲土光敏夫氏（石川島造船所）同
▲西谷實一氏（同）同
▲山本市良次氏（芝浦製作所）同

誤解（二）

一

飛田昌造が、日曜の午後下宿の二階に轉がつて、これから散歩でもしやうかなアと思つてゐた所へ、彼の愛してゐる三和子が飛込んで來た。

「かの女は入つて來るといきなり

「飛田さん、あたし困つちやつたわ……だつて問題が起きちやつたのよゥ。どうしたらいゝかと思つつ、ご相談に來たんだわ」

と、云つた。なるほど、さう云へば面の色が平時もほど勝れてゐなかつた。

飛田は、ちよつと眉を寄せるやうにして、

「何だい、問題つて？ 僕あ、君があんまり姿を見せないからどうしてるかと思つてたんだ」

「それが、一寸、來られないやうなことが出來ちまつたの……あたし、ほんとに困つちやつたわ」

「だから、どうしたと云ふンだ？ 只、困つたと云ふだけぢや判らないよ」

氣短な彼は、嶮しい顏をして三和子を促すやうに云つた。

「あのネ、ホラ。目黑の叔父さんね。貴下にも話したことがあるでせう？……彼の叔父さんと來たらそれは頑固で[illegible]なのよ。だつて裸一貫から、あれだけの財產こしらへた人だから、どうしたつて氣難しいわ」

「それが、どうしたつて云ふんだい」

「實は、今まで貴下にかくしてゐたけど、あたしの許ぢや、種々彼の叔父さんに面倒を見て貰つてゐるのよ。あたし達が、いま住んでゐる家だつて、目黑の家が持主なんですもの……」

「だから、叔父さんの云ふことには、どんなことでも反對する譯に行かないの……若し、反對しやうものなら、それこそ大變なことになつちまふんだわ」

「さう云ふことは、世間にさらにあることだよ。で、何か其の叔父さんが、[illegible]出したつて云ふのかい？ 早い話が、何か、叔父さんの氣に入らないことでもあつて家を明けろとか何とか……」

國都の内外を固めて 水も洩さぬ警備陣

合計二十一ヶ所を新設して 首都警察廳盗犯防止へ

首都警察廳では管内の警備充實を計つて盗犯防止の完璧を期することになり本年度に市内南關署管内南新京驛前、財政部裏代用官舍町、白山、牡丹公園の中間、和順街の四ヶ所大經路署管内競馬場前、長通路署管内宮内府裏東安屯の六ヶ所に警察官分駐所を新設すると共に長春縣内に五ヶ所の分駐所を更に國都の環狀道路に沿ふ市内外の關門に當る重要な六ヶ所に同樣分駐所を設置することになつた、各分駐所は日滿警官合して廿名内外を配置し、且つ警備專用電話をめぐらし事件發生を迅速に報導し犯人逮捕を敏活にするのである又現狀道路に沿ふ分駐所のみは望遠台を設置して特に外敵に當る計畫である

天皇陛下 鹿兒島御發航

【鹿兒島國通】天皇陛下には陸軍特別大演習御統裁後五日間に亘り宮崎鹿兒島兩縣下を御巡幸、親しく民情をみそなはせられたが愈々十八日午前の縣立第一中學校及び師範學校の御巡幸を以て茲に御滯りなく御日程の全部を御終了あらせられたので同日午前十一時行在所御出門、御召艦比叡に御乘艦午後零時十分鹿兒島を御發航あらせられた 陛下には御航海の御途中大隅古江港御入港、鵜茅葺不合尊の山陵に御親拜、十九日朝ビロウ島に御上陸約半日間を生物學御研究に過させ給ひ午後御發航一路横須賀に向はせられる御豫定である

無料宿泊所に居て 竊盗、無錢飲食

質屋附近を徘徊中捕はる

十月三十日頃市内住吉町二丁目滿洲國蒙政部勤務川邊博氏の出張留守宅に何者か侵入して △ヴイオリン一個時價二十圓△蓄音器十圓△時計一個十圓△仙臺平袴十五圓△セル袴十圓△羽二重紋付十五圓△着物十五圓△ワイシャツ三圓△サンゴ帶止十四圓△トランク十一圓△洋服三つ揃十五圓△セルズボン十圓△背廣カシミヤ十五圓△オーヴァー五圓△紬羽織三圓△銘仙着物十二圓△大島紬三十圓 其他合計二十五點時價三百十九圓を竊取されたとの屆出に依り新京署では極力犯人捜査中十一月十七日午後七時五十分頃市内祝町二丁目某質屋附近を徘徊する擧動不審の内地人を新京署成松刑事が發見本署に引致嚴重取調べると本籍宮城縣名取郡増田町町裏北九十二ノ一生れ鐵道北無料宿泊所止宿無職星大威（二七）で川邊氏の留守宅に侵入し前記物品を竊取し市内各質屋に入質酒色に浪費したことを自白したがこの他數ヶ所にて竊盗を働き總額七、八百圓に上つて居り松竹其他二、三カフェーにて無錢飲食をなした事も判明したが引續き取調べ中

看板をあげた朝鮮人民會聯合會

トリオの 無錢飲食捕はる

本月十一日午後九時頃市内東二條通カフエートリオこと川原田フエ方より十五圓二十五錢の無錢飲食をなし逃走した二人づれの犯人につき新京署では當夜トリオより花園町二丁目興安寮附近共同浴場前まで乘つた客の人相其他につき種々捜査中十七日午後一時頃人相着衣の酷似せる二人づれの男が白菊會館で飲酒してゐるのを新京署員が發見本署に連行嚴重取調べると本籍北海道天鹽國增毛町生れ住所不定無職新谷義男（二五）同鹿兒島縣始良郡霧島村生れ住所不定無職貴島國雄（二五）でトリオに於ける無錢飲食の事實を自供したが彼等は居所一定せず轉々と知人の宅に寄食してはカフェー飲食店等で無錢飲食をしてゐたものらしく取調べによりなほ相當餘罪あるものゝ如くである

感心な馬車夫 又も現はる

首都乘用馬車組合馭者鐵道北劉俊發（二五）は十七日午前七時半ごろ西二條警官派出所前から驛まで〇〇第〇〇隊某氏を乘せ客を降して座席を顧みるとブローニング拳銃及び重要書類が置き忘れてあるのを發見直ちに驛前警官派出所へ屆出でた、右屆出でにより派出所で中味を調べ前記某氏に通知し遺留品を引渡したがこの感心な馭者に對し某氏からは金一封を謝禮した

情報關係で 淵脇巌氏送別

滿鐵渉外係主任から青島へ榮轉の淵脇巌氏は近日家族取まとめ赴任するので、在京各方面の情報事務關係者は昨十七日午後六時から曙で送別宴を開いた鄭國都建設局長、向井統計處長、筒井宣化司、松村情報處、泉司法部行刑司、大矢國通、湯畑盛京、奥村滿事案内所、山口本社等出席十時散會した

滿鐵獨身社員に 性病講演會

敷島寮の生活座談會で

滿鐵社員會新京聯合會修養部では獨身寮における獨身社員の生活改善向上のため十六日午後七時半から敷島寮で座談會を開催、出席者は武田聯合會長、諌山、上野修養部正副部長、吉村婦人部長、驛區長を始め寮員六十餘名、諌山部長の開會の辭に次いで吉村博士から一時間の長きに亘つて性病に關して豫防法、治療法その他有意義な講話あり續いて武田聯合會長から社員會の項要を述べこれ等話題を中心に約三時間に亘り座談に移り午後十時半盛會裡に閉會した

白菊校の 創立記念式

白菊小學校は來る二十日創立一周年記念日を迎へるので同校では午前九時からさゝやかな記念式、十時から音樂會を催し別室で兒童作品の展覽會を開催する時節柄各種催物も特に小規模なものにされる

宿舍の岡竹健一君、二等は新京工學校の馬雷君、三等は千鳥町一丁目の佐藤鑾君が獲得した

江防艦隊顧問 松本氏中佐へ

【ハルビン國通】江防艦隊育ての親として昨年三月着任以來同艦隊に於て今日の充實にまで導いた同艦隊顧問海軍少佐松本一郎氏は十五日附を以て海軍中佐に昇進した

前田電々理事歸連

【大連國通】過般東京市原宿三丁目二百三十六番地で兇双に殪れた東京高校在學中の次男饒君（一九）の悲報に急據東上した滿洲電々會社理事前田直造氏は十七日入港のハルビン丸で歸連したが二、三日中に各方面に挨拶を終へ新京に赴く豫定である

滿洲商事の會計係 社金五百圓横領

藝妓に撒いて上海船中御用

本籍滋賀縣蒲生郡八幡町字小幡三十六番地生れ向井保三（三四）は昭和十年八月二十八日より市内日之出町二丁目四番地滿洲商事株式會社會計係並に記帳係として採用されたがいつの間にか

遊里 に足を入れることを覺へお定りの金に窮した揚句自己の職務を濫用して九月五日會社から鮮銀新京支店に預金すべく命ぜられた正隆銀行渡小切手額面二百二圓を預金せず正隆銀行から拂戻して横領同十一日鮮銀に預金する天和興銀行渡小切手額面九十圓六十錢を同様手段で天和興銀行から拂戻して横領、同十月八日鮮銀に預金する正隆銀行渡小切手額面四十圓二十五錢を同じく横領、同月十日鮮銀に預金すべき天和興銀行渡小切手額面七十一圓五十錢を預金せず横領其他前記同様手段で二回に亘り百十圓四十八錢合計金五百十四圓を横領して市内富士町二丁目二十番地料亭泰東に登樓して藝妓小妻を

敵娼 として百五十圓を費消し同じく十月二十八日大連に逃走同地逢坂町料亭喜笑、戀數其他に日本橋通り料亭新三浦に登樓藝妓君香を敵娼として八十圓を遊興蓄音器一台を買ひ與へて遊興大連出帆の大連汽船大連丸にて青島に向ひ同地料亭久廻家、第二松福、觀月等にて遊興

上海 に向ふ途中新京署よりの手配により大連水上署よりの無電にて船中にて發見上海着と共に同地日本總領事館署員に取押へられ九日午前九時大連丸にて大連に押送十七日新京署に押送して來た

飛行隊將士 送別會取止め

十九日午後六時から記念公會堂で開催のはずだつた新京時局後援會主催の飛行隊將士送別會は都合により取止めとなつた

滿洲の 女子スケート選手 世界の檜舞台へ

八千代館の瀧孃も出場

【東京國通】滿洲氷上聯盟では今回同聯盟所屬の女子スピード選手瀧三七子、梁瀨ヨウ子、木谷タエ子の三孃をオリンピック參加計畫放棄の代償とし明年一月廿五、六兩日オスローで擧行される歐洲女子スピード選手權大會並に二月一、二兩日ストックホルムで擧行の世界女子スピード選手權大會に出場せしめることに決定し、大日本氷上聯盟に對し右三孃を兩選手大會に對する日本代表選手として正式に推薦されたき旨要請し來たつたので氷上聯盟はこれを承認した、從つて三孃は一月三日オリンピック選手と同行奉天を出發歐洲遠征の途に上ることとなつた

瀧孃の父竹三郎氏 聲援に歐洲へ

何しろ大喜びの八千代館

【新京十七日國通】奉天高女在學中の瀧三七子孃が女子スケート日本代表選手として世界の檜舞臺に乘出すことに氷上聯盟で決定せる報告を齎しその生家新京吉野町の料亭八千代を訪へば實父竹三郎氏は『いよいよ決まりましたか』と我ことのやうに喜びながら語る

三七子が代表選手の候補に上つてゐることはかねがね承つてゐましたが正式決定したとあれば親の身にとつてこんな嬉しいことはありません三七子もさぞ奉天で喜んでゐることでせう、私もこの機會に聲援傍々ヨーロッパ見物に出かけたいと思ひます

都會に於ける 冬の保健に就いて（中）

大滿洲帝國體育聯盟理事　久保田完三

△戸外生活の奬勵

滿洲の冬に戸外運動が盛に提唱されて既に幾年、踊る者は學校の兒童のみで未だに大衆は之れを鳴物入りの行列として見逃してゐます私達は冬の戸外運動をもつと徹底的に生活化しなければなりません滿洲に於いては家屋の構造より誰しも必要以外に外に出ようとせず加ふるに經濟的關係もあつて室内の完全なる換氣等は全般的には到底望み得ないことです

それで出來るだけ機會を逸さず外に出る樣心掛けるべきだと思ひますが更に積極的に戸外生活を行はんとするには、どうしても戸外生活に興味を見出さなくてはならないと思ひます。

室内は堪え得る程度に寒くしておくのが保健上いいことだとは單に衞生的立場からのみで無く外出を容易ならしめる點でもお互ひ勵行すべきことで浴衣一枚で冬の屋内生活を送つてゐる等感心したことではありません。

× ×

この點所謂文化生活なるものが、かえつて戸外生活を阻止してゐる多くの場合があるのですが、「自然に歸へれ」とは獨り偉大なる古人の空想では無く、社會文化の進むと共にあらゆる方面に益々私達を覺醒せしむる不滅の教訓であります。

森羅萬象氷る冬の朝まだき、寒空高く車の軋の中に鞭の音を響かす滿洲の勞働者こそ、實に健康に溢るる自然そのものの姿です。

「子供は風の子」とか言はれてゐます。嚴寒肌を刺す街頭にスケートに遊び疲れて家に歸へる子供等の紅潮した林檎の樣に顏に輝く健康美を私は心から微笑ましく迎へてやりたいと思ひます。

滿洲で學校にスケートが普及され始めてより非常に悲觀視されてゐた兒童の健康が著しく向上してきたことは洵に喜ばしいことですがその反面大衆がスケート等〔…〕者のやることだと顧みないことは健康を輕視する理解なき現象として淋しく思ひます。

「もうこの歳になつては」と言ふ言葉は日滿人があらゆる場合に用ひられるのですが特に運動には多くの場合これを唯一の辯解として得意然としておられます。この點單にスケートの場合をのみ言ふのではなく運動全般に對し聲を大にしてその再認識を切望する次第であります。

× ×

體育運動は老幼男女を通し普遍的價値を有するものであること即ち體育運動は單に跳んだり走つたりすることをのみ言ふのでは無く積極的に全人類が興味の中に身體鍛磨を目的とする動作であることを再考して男女、年齡、季節を問はずその時々に又各人各人に適切なる不斷の運動に心掛けられんことを茲に提唱したいと思ひます。親子してスケート場に亂舞してゐる樣を雪の公園に橇遊びしてゐる情景等まことに好ましいことです。親がスケートが出來れば共に滑る子供はこよなき喜びに浸ります「危險である、風邪を引く、金がいる」大衆の聲に理解と同情があり施設の完備、指導者の常備、スケート需用擴大と器具に對する研究等が進むならばこうした杞憂も無くなつてしまいます。

お互ひの幸福の爲都會の冬にはもつと多くの完備したスケート場施設が出來なければなりません。これが實現すれば冬の街頭は常に健康に滿ち溢れることでせう。

鐵道北の朝火事 長春燐寸燒く

原因はマッチの摩擦から

十八日午前十時頃新京鐵道北長春マッチ會社製品倉庫から發火、火は忽ちぎつしり詰つた倉庫内の製品に延燒し手のつけやうなく急報に接して馳けつけた滿鐵消防隊、鐵道北防護團員等の必死の活動により倉庫一棟と製品を燒いて同十一時頃鎭火した、原因は十時頃製品倉庫から燐寸を取り出す際マッチの摩擦により發火製品に引火したものらしく損害約八千圓と見られてゐる（寫眞は燃燒中の長春マッチ）

スケート入場券 けふ賣出し

西公園スケートリンクは來月一日開場の豫定だが、けふ此頃の氣温では豫定より早くなる見込である、なほ入場券は十八日午後から左記の通り各運動具店で一齊に賣出された

△シーズン券一般一圓五十錢、下士官以下一圓、學生五十錢、小學生三十錢

△一回券大人二十錢、子供十錢

進藤警部補 大東公司入社

新京警執行係勤務進藤清警部補は今回關東局を辭し大東公司に入社山東省龍口駐在となり廿一日新京驛發〝あじあ〟で出發することになつた

戸外デーの 寶探し福運者

地方事務所主催戸外デーの寶さがしは十七日西公園で行はれたが一等は新京商業學校寄

チェッコ組を破つて 山岸組堂々優勝

＝全日本庭球選手權試合＝

【甲子園國通】第十回全日本男子庭球選手權大會は十七日午後一時半から山岸村上對メンツエルン、ヘヒトのダブルス優勝戰を擧行、慶應組奮戰して全日本ダブルスの覇權を獲得した

山岸村上　6—4　6—4　6—3　5—7　2—6　メンツエルン ヘヒト

あす（十九日）

△新京聯合防護團打合會　午後二時ヤマトホテル

△飛行隊將士送別會取止め

△佐々木滿鐵理事　午前八時五十分來京

今晩の主なる放送番組

▲七・〇〇獨唱と管絃樂（東京）柳兼子新交響樂團 ▲七・三〇レビュー「七日公爵」（大阪）寶塚少女歌劇生徒 ▲八・一〇和歌朗詠（東京）榊智惠子外ハープ伴奏篠野靜江

仙人掌

沖の鷗に……つて唄があるが、もと千鳥の「かもめ」今度は曙に飛來して、朗らかな羽搏きをして居ります、大連ぢや常盤橋畔あたりの雀の子と遊んでたよし▲同じく曙へ着任の金作は奉天から來たんで、どうやらダンスなども好きらしい、いやゆふべはビールを愛してた（寫眞はも少し若い頃のかもめ）

けふの銀相場

國幣對金票　100円03
鈔票對金票　110円03
國幣對鈔票　—
現大洋對鈔票　—

天氣と氣温

明日の天氣　西の風晴一時曇
日の出　午前六時三十八分
日の入　午後四時十分
月の出　午後　時　分
月の入　午後〇時三十九分
けふの氣温　最高一度四　最低零下十二度八

誰が殺したか

（上映上演）國枝史郎作　龍造寺瞻畫

第二の殺人

五

喜びの絶頂から、驚愕と悲歎のどん底へ突落された富士野父子は、とりあへず男爵未亡人の葬儀万端の手傳ひなどしたが、その夜ぐつたり疲れて、與へられた居間へ引取つた。居間へ來ると、父の龍太郎は暫く何事か考へ耽つてゐる風だつたが、突然淳一の前に突立つと、さッと斬下す様に問ひかけた。

「淳一、お父さんにハッキリ云つたらどうだ？え、何もかも洗ひざらひ、云つておしまひ！」

その態度が、まるで今にも食つてかゝらんばかりに思はれたので淳一は不意をくらひ、ぎよつとのけぞりざま、恐怖の色をまざ／＼と顔に現し、

「な、何をですかお父さん。」

「お前だ、お前に違ひない。お前が殺したのだ！」

「えゝ？僕？僕が殺したんですつて？」さつと淳一は蒼ざめた瞬、がぶる／＼顫へる。

「さうだ。お前だ何故ハッキリさう云つてくれんのだ」

「お父さん、何を云ふんです？嘘です、嘘です、そんな馬鹿な」

「嘘だと？」龍太郎はらん／＼たる兩眼を瞠つて、眼だけで淳一を踏にじりたいと云はん許に、火のやうな息を吐いた。

「いゝか、淳一、お父さんは昨日の朝、お前を停車場で初めて見た時、お前の神經がひどく昂つてゐるのを見て、實際は心中で驚いて居たのだよ。」

「いゝえ。一昨日は殆んど一睡も出來なかつたので、たゞそれだけのことだつたのです」

「それぢや一晩中起てゐたといふのだね？何か物音でも聞いたのか？」「いゝえ」

「では、誰があんな殘酷な兇行を敢したのか？警察の話を聞くと内部のものゝ仕業だと云ふて。見れば、この家にその晩泊つたうちで、男と云へばお前一人だけしかありはしない。」

「お父さん、駄目です。僕では僕ではないんです」

「まだお前は詰らない我を押通さうと云ふのかね？それでは仕方がない、こゝへお出で。のつぴきならぬ證據を見せてあげよう。」

龍太郎は頰の筋肉をひきつらせ作よろめく足取で、其居間の隅にある押入を開けた。そこには、淳一が脱ぎ捨たシャツや手巾が小さな幅にはひつてゐる。その底の方から、むづと摑み出した品を見て淳一はあッ！と恐れの叫びをあげた。——血染の襯衣。

「これを見るがいゝ。お前はこんな證據を、こんなところへ無造作に押込んで置いて、知らない顔で濟さうと云ふのか？」

「あゝお父さん、僕、分らなくなつてしまひました」

「本當にお前は分らなくなつたのか？あゝ俺も氣が狂ひさうだ。淳一、お前の母は今瘋癲病院にはひつてゐるのだよ。お前は氣狂ひの子供だよ。だから、お前も氣が狂つたのだ」

「僕が、氣狂ひに？いゝえ、嘘です」淳一は胸を兩手で押へて、訴へる如く首を打振つた。其いぢらしい姿を、見ないやうにして、

「今は正氣かも知れない。が、一時的に氣が狂はなかつたと誰が證明してくれるだらう。淳一お前は哀れな子供だ」隱れた聲で龍太郎が言終るとたまらなくなつて、彼も亦胸の中に涙を呑込んだ。

「僕、僕、氣狂ひぢやない」と叱りながら、淳一は嗚咽する不倫な親子の會話。父は子に向つて、汝は殺人犯なりと云ふ。子は否といふ。果して何れが眞か・さて舞台は一轉して……

（この章水谷準作）

映畫と演藝

新映畫紹介　ロバータ（R・K・O映畫）

原作…オットー・バック、監督…ウイリアム・A・サイター、撮影…エドワード・クロンゼーガー

ステファニー
ハッグ・ヘーンズ
シャルウエンカ夫人
ジョン・ケント
ロバータ
アイリン・ダン
フレッド・アステーヤ
ジンジャー・ロヂャース
ランドルフ・スコット
ヘレン・ウエストレー

（梗概）ジョン・ケントはフットボールの名選手であるが婚約者のソフイーに愛想を盡かされて、友達のハックがそのジャズ・バンドを率ゐて巴里へ行くのに同行して來る。彼は巴里一流の婦人衣裳店ロバータの經營者の伯母ミニーの許に訪れる。ロバータの衣裳考案主任のステファニーは亡命の露西亞のプリンセスであるが、ジョンはそれとは知らず彼女の美貌と美聲に心を惹かれる。

ハックはロバータで伯爵夫人シャーウエンカといふ婦人に紹介されるが、それは誰あらう彼と同郷のリンチー・ガッツだつた。そして彼女はハックと其のバンドを自分が勤めてゐるキャバレーに周旋してやりハックと彼女とのダンスは巴里での大評判となる

▽……△

ミニー伯母さんの急死でジョンは衣裳店ロバータを讓られる。彼は衣裳のことは判らないのでステファニーにパートナーとして働いて貰れる樣に頼む。彼がロバータを繼承した事を知つてソフイーは米國から遙々訪ねて來る。秘かにジョンに戀してゐるステファニーは此の婚約者の出現に落膽する。ところがソフイーがジョンとの仲違ひの原因が衣裳の點にあることを知つてゐるので、ジョンが淑女には向かないと云つた衣裳をソフイーに着せる樣にステファニーに勸めたのである。するとソフイーはその衣裳が忽ち氣に入り、早速それを着込んでキャバレーにジョンと同行する。オーバーを脱ぐとジョンは大嫌ひな衣裳をソフイーが着てゐるので怒つて了ひ、到頭二人の仲は完全に決裂して了つた。ジョンはその衣裳をステファニーが勸めたと聞いて、ステファニーの奸策だと感違ひし彼女を罵倒して行方をくらます

▽……△

主人が居なくなり、同時にステファニーも店を辭職したので、ロバータ衣裳店は大困りハックとシャーウエンカが主人代りに新衣裳發表會の準備をする。ステファニーが居ないので新衣裳は滅茶々々である。ステファニーはお別れに來て、その醜態を見兼ね、ハックに衣裳考案の應援をする事となる。

準備なつてロバータの衣裳發表會は、ハックとそのバンドの奏樂裡に盛大に催された。ハックはジャーウエンカと共に得意の唄と踊りで興を添へ最後にステファニーも自ら新衣裳を着て唄を歌つた。流石に心にかゝると見えて失綜してゐたジョンも來てゐて、ステファニーの美しい歌に聽き惚れ、二人の和解は成つた。そしてハックとシャーウエンカも幸福を獲た（二十四日より長春座上映）

山中の「國定忠治」

日活映畫、再上映ものであるが山中貞雄がトーキー作者としての全貌を完膚なく發揮した作品として、彼は演出家としての素晴しい才腕を發揮してみせて再見の價値ある作品である「國定忠治」中最も語り盡された山形屋の段をとりあげてこゝに夫々の生活を持つた人達が登場し、人生の縮圖とも稱すべき多種多樣な事件が織り込まれてある、主演者は傳次郎をはじめ山本禮三郎、小林重四郎、花井蘭子等例によつて强力なパイプレイヤが活躍する、次週新京キネマ上映、スチールは傳次郎と花井蘭子

映畫「妻よ薔薇のやうに」—P・C・L—

中野實の「二人妻」がどのやうなものであるかは知らないが、この映畫から想像の出來るものは所謂お涙頂戴の新派悲劇であるらしい、成瀬巳喜男の「妻よ薔薇のやうに」—此題名は少しおかしい—が優れてゐると言ふのは、要するにこの新派悲劇を新派悲劇たらしめず、映畫的にかなりの水準にまで持ち上げ得た所にあるらしい、然しこれは成瀬巳喜男として寧ろ當然すぎる仕事ではあらう、にも拘はらずこれをそれ丈け高く推賞しなければならぬ程、日本映畫は遅れてゐるのであらうか、何にしても寂しい事である。

物語りは悦子を正面において、その父と母、そして父の妾、この三人の交情が、お互に繋る愛情に點綴されながら、しみ／＼とした感傷の中で繰り擴げられる、そして聰明にしてモダンな悦子の言動によつて、この作のテーマが明示されるのである、善良なる悲劇の持つ愚しさから見事に飛躍したこの感傷の味ひは、全て成瀬巳喜男の脚本家としての才腕によるものであるが

この巧みな構成を以つてしても、又、スムースなその描法をもつてしても、なほ且單なる感傷篇以上に出でないと言ふのは、結局この映畫が一篇のメロドラマに過ぎないがためであらう、細い手法として、前の畫面のセリフが屢々次の畫面にダブらせてあつたが、畫面のテンポを早める上から一つの省略法として、この程度の試みは許容されていゝと思はれる、ナラタージュ手法も仲々いゝ味を持つてゐた、短歓のインスピレーションをナラタージュによつて分析して見せたのはどんなものであらうか。新京キネマ上映中（N生）

「大菩薩峠」第一篇完成す

日活の秋季特作品として稲垣浩、荒井良平協同監督の下に日活オール・スターキャストを以つて完成を急ぎつゝあつた中里介山原作「大菩薩峠」第一篇（甲源一刀流の卷、鈴鹿山の卷）は去る十四日全撮影を完了した、日活はこの一篇において百萬圓の配給收入を目論んでゐると傳へられており、封切後の好評が期待されてゐる

雑音

長春座「永久の愛」—壓倒的人氣を博す、「雪之丞變化」に次ぐヒット、第二日目十五日には總揚げ千五百圓を突破したと聞く、土地の情勢を考慮に入れると、内地である、一流館に堂々比肩する當りである。箔のついた商品には、そこら邊りの群小映畫が束になつてかゝつても及ばぬのだから、こわいやうなものである

▲市川小太夫、嵐璃德等の來演決定す、河原崎權十郎、豫告久しきに亘り此處でもない彼處でもないと、到々公會堂におちた、此の間に於る豊樂對帝キネ對日滿興行の掛合ひは知らず、たゞ呼びは呼んだが聊か持て余しの氣味あり

▲尚、大もの陸續として新春に目論まれ、年越の話題にファンの期待を煽る、願はくば廻り舞台ぐらゐある劇場にかけて貰ひたい

今日の演藝街

△長春座＝十九日まで、栗島すみ子川崎弘子等の「永久の愛」前後、フレッド・マクマリイの「無電非常線」

△新京キネマ＝十八日まで、阿部正三郎の「爆彈花嫁」千葉早智子、伊藤智子、丸山定夫、英百合子の「妻よ薔薇のやうに」スリム・サムマーヴイルの「からくり珍裁判」澤村國太郎の「さむらひ仁義」

火曜 十一月十九日　己亥 舊十月廿四日　先負　建　尾宿

●一白の人　引立多くして諸事に便宜あれ共油斷に禁物　壬と子と癸が吉
●二黒の人　敏活なる働きに依りて目的も通達し得る日　乙と丁と庚が吉
●三碧の人　他に出で丶積極的に活動するが有利となる　甲と庚と辛が吉
●四綠の人　物事を滿足に遂げがたき日病難水厄等注意　乙と庚と辛が吉
●五黄の人　不安の念を押除けて自信に向ひ直進すべし　乙と午と庚が吉
●六白の人　和合と誠意とに終始すれば他の援けあり吉　辰と丙と丑が吉
●七赤の人　他事を企て不覺を取る日本業を堅固に守れ　巽と丁と丑が吉
●八白の人　播種に好期なる如く計畫を立て芽を出だす　甲と午と庚が吉
●九紫の人　意外の喰違ひを生じ散財損失を招くべき日　未と辛と乾が吉

満洲炭鑛會社が北票炭鑛買收
十九日頃引繼ぎを完了せん

満洲炭鑛及片倉製糸系資本がそれぞれ半額宛の資本を投資して經營されてゐる北票炭鑛は種々の事情から満洲炭鑛會社設立後満炭の統制を圖り獨立經營の方針を執つてゐたがその後北票炭鑛は事業擴張資金等に種々の困難を生じ片倉側で炭鑛譲渡の意見が現れ、一方満洲炭鑛としても炭鑛方針の使命たる新體面の建前から同炭鑛の買收統一に關し本年夏以來種々當局者間に交渉が進められてゐたところ最も問題となりたる買收價格の點についてはこれを公平に査定する建前から北票炭鑛價格調査委員會を設置し鑛山開發會社理事長山西恒郎氏を委員長に満洲國田中財政部理財司長、高橋實業部總務司長、高木實業部國税科長、満鐵田所經調副委員長、高田經調委員、關東軍大幸中佐らを委員として嚴重調査の結果同鑛價格を決定去る十月三十一日満洲炭鑛、片倉側兩代表者間に買收價格についての調印を終り満洲炭鑛側は同炭鑛の財産等を照合差支へないことを確め且つ北票炭鑛全重役及びとかくの噂ある若干社員の勇退を求めた上完全に引繼をなすべきことを申渡し大體來る十九日頃完全に引繼を完了する豫定である、特に満洲に於る産業統制上の一つの癌とされてゐた北票炭鑛問題もこゝに完全に解決する事となつたが満洲炭鑛としては同炭鑛の經營に關しては從業員は前記の者を除いては全部其の儘引繼ぎ淘汰の如きことは絶對に行はない方針であると北票炭鑛の買收成立になつて満洲炭鑛の内容は愈々充實し穆稜炭鑛を除いては満洲の主要炭鑛は一元的統制の下に服することとなつたが穆稜炭鑛問題も近く解決の見込みで同會社と満鐵撫順炭鑛との圓満な販賣及び出炭協定により今後活躍を一層期待されるに至つたのである

伯國棉花會社 設立決定

【大阪國通】過般歸朝した訪伯經濟使節團の勸告に基きブラジル棉花輸入業者はブラジル棉花會社設立法定をなし、日本棉花同業會では本日午前十時棉業會館に於て委員會を開き會社設立大綱を決した、即ち新會社はブラジルでの邦人移民棉作者の生産する棉花の輸入、精製を目的とし資本金は百萬圓で表裝　規格の統一を爲す施設を設けて輸入增進をなす方針で具體案が決定すれば紡績聯合會の協力を求めて棉花、紡績各社の共同出資で創立の筈である

王子、大倉共同出資で 満洲パルプ成立か
—資本金一千萬圓に内定—

満洲のパルプ事業については既報の如く實業大臣の正式指令を俟つのみの状態となつたが之に關聯し正式指令直前王子製紙が如何なる態度をとるか内燃しつゝある合同問題と關聯して注目されてゐるが仄聞するに同社は諸般の情勢に鑑み合同問題の如何に拘らずかねての計畫に從ひ満洲國法人たる事業會社を設立することとなつた模様である、而してその事業會社の内容も生産許容數量より見て大體資本金一千萬圓とし同所及び大倉商事の共同出資に内定した模様である

かくの如く同社が從前の積極的満洲對策を抛棄し合同問題とは別個に大倉組との共同出資の下に會社經營を行はんとすることは申請以來惹起された諸般の現象と共に注目さるべきことといはねばならない

満洲特産中央會理事會

【大連國通】満洲特産中央會は理事會を十六日午前十時よりヤマトホテルに開催、高橋理事長以下理事廿名出席して近くドイツの經濟視察團の來滿を控へ、對獨貿易問題を主題とし、その他事業計畫等につき協議を行つた後午後一時散會、次で同三時より遼東ホテルに市内特産業關係者、銀行業者等十五名を招待して座談會を開き同七時散會した

産繭處置統制法案 製糸業組合で再協議

【東京國通】全國製糸業組合では十五日來評議會を開き産繭處置統制法案につき審議しつつあつたが重大問題なので尚愼重研究を要すると意見一致し來月一日更に評議會を開き再協議することとなつた

統制法案促進を
養蠶業組合聯合會で希望

【東京國通】全國養蠶業組合聯合會では十六日午前十時蠶絲會館に協議會を開き來月中旬開かれる總會に附議する議案につき協議したが、産繭處置統制法案の促進實現を圖るやうに申合せ且つ今日養蠶業の指導が行政官廳以下各團體で行はれてゐるが、之が統一を計り各蠶絲業者を强制加入せしめ蠶絲業組合法の改正方を政府に要望することに決定して午後五時散會した

フランスは平價切下げをすまい
爲替銀行筋の觀測

【東京國通】フランス銀行の金利引下げでフランス貨の不安が豫想さるるが爲替銀行筋では左の如く觀測してゐる

フランスの金の海外流出は相當多いが、フランス貨の國際信用に暗影を投ずる程とは觀られない、國内には平價切下げを歡迎する輸出業者、製造業者の一團に對し利子生活者は必死となつて反對してゐるのでラヴァル首相が此際社會的混亂を見越して平價切下げを爲すやうな事はあるまい

十月中の對滿支貿易
輸出入とも增加

【東京國通】大藏省發表—十月に於ける本邦對滿洲國、關東州、中華民國及び香港貿易は(單位千圓)

輸出	五九、五八〇
輸入	三三、一三八
計	九二、七一八
出超	二六、四四二

で前年同期に比し輸出は僅かに一萬一千圓を增加せるも輸入は一千三十九萬圓(四割五分七厘)の著增を示し、輸出入合計に於ては一千四十萬一千圓(一割二分六厘)を增加してゐる而して一月以降の出超額は二億五千六百七十三萬五千圓となり、前年同期に比し五千六百四十六萬九千圓の增加である

大洋洲に日鑛ニッケル生産會社設立

【東京國通】日本鑛業會社では大洋洲ニューカレドニヤに於てニッケル生産を開始すべく今回資本金三千萬圓を以て大洋鑛業會社を新設、愈々事業に着手することとなつた、右新會社はニューカレドリヤで新鑛石を採掘して日本鑛業精練所で精練を行ひフエロニッケルとして販賣を行ふものである、而して當初は一ケ年約六、七千噸の原鑛石を採掘する豫定であるが、原鑛石の品位は五パーセント以上で良好なものである

獨經濟視察團 近く渡滿

【東京國通】外務省では十六日もドイツ經濟視察團と會談したが視察團は本國政府に日本の要求傳達方を約して東京に於る會談を終り近く一行は渡滿して滿洲國の經濟狀況を視察し滿洲國との通商關係調整を圖るとみられる、即ちドイツとしては滿洲大豆の輸入多く入超を示すから滿洲國政府に對し工業都市建築材料の買込によつてドイツ商品の輸出增加を要求する模樣である

鴨綠江採木公司 本年度五十五萬石採木

【安東國通】鴨綠江採木公司の本年度流筏は去る八日を以て終了したが本年度の總量伐數は五十五萬石餘と概算され同公司創立以來の最高記錄を出現した、即ち昭和五年十萬九千石、六年三十七萬五千石、七年三十六萬石、八年四十五萬六千石、九年四十六萬一千石と漸增して居たが本年は一躍五十五萬石を突破、驚異的な數字を示してゐる、之れが主なる原因は天候に惠まれた點と倒材施設が改良されて漸次能率を增進した事等が擧げられて居る

米日爲替

【ニューヨーク十六日發國通】十六日當地の米日爲替は一仙高の二十八弗六十五仙である

ハイラル電燈廠 買收交渉成立
電業公司繼承

【ハイラル國通】ハイラル電燈廠の買收に關しては過般來滿洲電業公司と中央銀行の間に折衝が行はれて居たが此の程交渉成立し愈々來る十二月一日より電業公司が買收經營する事となり目下引繼準備に忙殺されてゐるが現在の從業員は全部その儘電業公司に採用され、脇坂事務が所長に就任する筈である、電業公司はハイラル電燈廠より右事業を引繼と同時に八百キロワットタービン發電機二臺及ボイラーの增設工事に着手する筈で[illegible]その他の關係上鐵[illegible]場附近に選定目下[illegible]方を交渉中であ[illegible]電裝置は出力過少[illegible]の豫備がなかつ[illegible]に三日間行はれる[illegible]黑街を出現し、市[illegible]からざるものが[illegible]業公司の買收經營[illegible]イラーの增設に依[illegible]もなくなるわけで[illegible]多大の期待がかけ[illegible]

土匪兵匪の反動的行動に 山東農民惱み深し
‖山東匪賊實話抄‖

その狀恰も牛馬を驅るやうにして追ひ走り抑留中の食物は樹葉類のみを與へたのでうけ返される以前に病死した者も多數にあつたとか曲阜縣の一村では或る中農の子息が一夜拉致された時は眼瞼の上に膏藥を貼付け耳の穴に洋臘を流し込み全く見ることも聞くことも出來ないやうにしたとか教匪の被害に就いてはもとく大刀會紅槍會は教法を遵奉し土匪兵匪に當るべく立つた反動團體であるから民衆に對し慘虐の行爲はしなかつたが多數の團員を養はなければならないので多少村民を惱ました點が無い譯もなかつた、膠州及び[illegible]水縣の或る地方では大刀會が屢次村落を襲つて金ある者は金を奪ひ金無き者は糧食を掠奪するやうな行爲をしたこともあつた。

四、從前に遭遇した災厄との比較　山東地方の水旱災蝗蟲害土匪禍等は常習的のもので蝗蟲の如きは八年目に一回發生すると云ふ傳説さへあるのであるが這般の如く土匪の横行跋扈によつて數村が灰燼に附せられたり一村の者が擧つて他省に避難するやうなことは未だ曾つて無く光緒二年に山東一帶に水旱の大災が一回あつたことがあるがその後甚しい凶年は無かつた。その時は食糧が缺乏し餓死した者も多數あつたが然し兵匪や土匪の攪亂も無く苛斂誅求も行はれなかつたのみならず税金へ免除されたから他省に逃した者は無かつたと一老農民は語つてゐた。

次に、災害出現後他省への移住者が異數に增加し農民が暴的に土地を放棄し一村を空にして出郷した地方も多數あるやうな狀況であるから然地方の生産力が減退したとは瞭かである。(この項完)

土建ニュース

決定工事 ●新京市公署
▲新京特別市立病院本館其他煖房給汽場給排水消火栓裝置工事 示談決定 十萬八千五百圓 第一工業株式會社

(一回)

入札額	業者
[illegible]	第一工業株式會社
[illegible]	河村工務所
[illegible]	勝本商會
[illegible]	須田商會
[illegible]	今井商會
[illegible]	三機工業
[illegible]	齊藤商會
[illegible]	田中勝商會
[illegible]	河村工務所
[illegible]	勝本商會
[illegible]	須田商會
[illegible]	今井商會
[illegible]	齊藤商會
[illegible]	三機工業株式會社
[illegible]	田中勝商會

●大連工事々務所
▲衞生研究所、血清貯藏庫新築工事
落札 一千百二三十二圓 昭和工務所
[illegible] 井上組
[illegible] 辰村組

豫告工事
●滿鐵地方部 ▲滿洲醫大圖書館及講堂新築工事 入札期日十一月十八日
●滿鐵築港事務所 ▲濱町軒知石積護岸假個工事(入札期日十一月十八日)
▲寺兒溝護岸修繕工事(入札期日十一月十八日)

今度こそ滿洲移民會社が出來るといふ、全く今度こそである……と、さう或る本に書いてある▲全くそんなやうな感じである

われわれは色々と以前からニュースを聞かされてゐた、そして、いよいよこんど日本全國民的な期待のまへに創り出されようとする會社はその規模千五百萬圓の小會社である▲一種特異な性質のものであつたとはいへ、例の鏡泊學園の悲壯な自壞が報ぜられてゐるときに、この東京での決定は、風寒い北滿の曠野に民族發展のパイオニアとして營々辛苦しつゝある既移住諸君にどのやうな思ひをもつて迎へられたであらうか▲有志者事竟成、その言ひ慣はされた言葉がこの場合にもわれわれの信念に響ひて來る、よく雜誌などに出てゐるあの移民諸君の雄々しい姿が筆者の眼前に浮んで來るのだ▲「北に行く民族のちからの武者ぶるひ」

商況欄 (十一月十六日前場)

海外經濟電報

倫敦銀塊	二九片一六分五
同 先限	二九片一六分一
紐育銀塊	六五仙八分三
孟買銀塊	六六留比四分一
米英爲替	四弗[illegible]仙〇〇
米日爲替	二八弗六六仙〇〇
米支爲替	二九弗七五仙
スチール	五〇弗二分一
アナコンダ	二二弗八分三
英日爲替	一志二片〇〇
英支爲替	一二弗四分三
印日爲替	七七留比八分三

▲米棉

現物	一二仙三〇
十二月限	一一仙八八
一月限	一一仙七六
三月限	一一仙七〇
五月限	一一仙六四
七月限	一一仙五五
十月限	一一仙三三

▲印棉

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向 第一回賣買 [illegible]　第二回賣買 [illegible]　第三回賣買 [illegible]
▲倫敦向 第一回賣買 一志二片 [illegible]　第二回賣買 一志二片 [illegible]
▲紐育向 第一回賣買 二九弗 [illegible]　第二回賣買 二九弗 [illegible]　第三回賣買 二九弗 [illegible]
▲大連爲替 ▲上海向 出來高 一五萬 [illegible]

●大連鈔票銀大洋 現物 [illegible] 出來高 [illegible]
●奉天國幣金票 ▲十一月廿八日限 [illegible] 寄 引 出來高 不申
●奉天國幣鈔票 現物 [illegible] ▲十一月廿八日限 [illegible] 出來高 [illegible]
●哈爾濱國幣金票 現物 [illegible] ▲十二月十三日限 十二月廿八日限 [illegible] 出來高 不申
●安東國幣金票 現物 [illegible] 十二月十三日限 十二月廿八日限 [illegible] 出來高 不申

金銀市況

●上海標金 本寄 歩 [illegible]
●大連金鈔票 現物 [illegible] 十二月廿八日限、十二月十三日限 [illegible] 出來高 [illegible]

▲市俄古小麥 十二月限 [illegible]　一月限 [illegible]　三月限 [illegible]
▲カルカッタ麻袋 實筋 二五留比八分三　鐵筋 二二留比二分一
ブローチ オームラ ベンゴール 二三七留比 二〇九留比 一八五留比

株式相場

▲大阪株式(短期) 大新 鐘新 東新 日産 寄 引 [illegible]
▲大連株式(短期) 品新 五豆 鈔新 錢新 鐵新 東新 滿新 二新 産新 日鐘 寄 引 [illegible]
▲奉天株式(短期) 滿取 東新 大新 日産 五品 豆新 鐘新 滿鐵 二新 電甲 同乙 東拓 滿興 優先 滿毛 [illegible] 寄 引 [illegible]
▲阪神日米爲替 第一回賣買 二八弗 [illegible]
▲阪神日英爲替 第一回賣買 一志二片 [illegible]
▲大連爲替 ▲上海向 九五、六〇　九五、五〇　九五、四五　九五、四〇 [illegible] 九五、一〇

商品市況

▲大阪棉糸 十一月限 十二月限 一月限 寄 付 [illegible]
▲大阪棉花 十二月限 一月限 二月限 三月限 四月限 五月限 [illegible]
▲大阪人絹 當限 先限 [illegible]
●大阪期米 當限 中限 先限 [illegible]

新京取引所市況 (十一月十六日前場)

●大豆 現物(一石値段) 定期(混合百斤値段) 寄 引 出來高 [illegible]
●高粱 現物 十一月限 十二月限 一月限 二月限 三月限 四月限 [illegible]
●鈔票對金票 二十八日限 十三日限 [illegible]
●國幣對鈔票 二十八日限 十三日限 寄 引 出來高 [illegible]
國幣對金票 鈔票對金票 國幣對鈔票 現大洋對鈔票 [illegible]

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓
郵税　一ケ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯部專用三一二五　營業部專用三三〇〇

發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

軍縮全權一行過京歐路へ

ダンマリ提督 深き決意を語る
この前は五・五・三で承知しても 今度はそうは參らぬ

山口特派員記

世界の合理的平和、而してその理想へ到達せんがためには不脅威、不侵略―これがわが帝國の堂々たる主張である、英國政府の招請に基づいての軍縮本會議が、いよいよ來る十二月五日から英京ロンドンで開かれる、光さす東方よりこの廣き大陸へと貫き流るゝあはせて一億數千、日滿兩國國民の眞摯熱誠な期待を擔つて、十六日東京を鹿島立つた軍縮兩全權、專門委員その他を乘せた「ひかり」一輛増結の全權列車は輝く夜空の下、この國の國都新京驛にすべり込んだ……一行は滯京わづか二時間、關東軍司令部に於ける茶會に出席、忙しく歡呼と萬歲のどよめきに送られて十一時北行、シベリア横斷一路赴英の途についた

記者はこの國民的信頼を一身にあつめ渡歐途上にある永野全權一行を乘せた特急「ひかり」は四平街に出迎へる、一行を乘せた特急「ひかり」は軽やかに分秒の差もなく四平街驛に滑り込む、刺を通じて展望車に永野全權を訪ふ、『ダンマリ提督』の名に負かぬ全權はこげ茶色背廣の氣輕さに悠然と敷島の煙を輪に吹きながら巾のある土佐辯で左の如き決意を語つた

われわれ一行の使命については既にステートメントで發表した通りで、全日本國民のよく諒解せらるゝところだと信ずる、途中受けた沿線同胞の盛んな歡送御激勵はまさしくその現はれであり自分は一層使命の重きを思ふとともに確固たる信念をますます強うするものである、滿洲國内に入つてからは滿洲國側の諸君の眞摯な努力と、そしてわが友邦の進展を見且つ聽き向後の御精勵を希望するものである

この時、列車公主嶺にかかり首席全權は永井全權とともに展望車後台に立つて驛頭「萬歲！」とわき上る同地諸機關代表、諸團體の歡送に挨拶、それより席にくつろいで

米國は五・五・三の比率主張をあくまで頑張るといふ報道だ、會議をはじめてさてそれからどうなるか……

そこへ伊藤滿鐵鐵道出張所長十八日早朝飛行機で北鮮方面に向つた松岡總裁の代理として顏を出し、總裁自筆の封書を全權に手渡しし「總裁は閣下に今晩新京でお會ひ出來ないのを大變殘念だと特に申して發つて行きました……」

「おゝ、そうですかそれは殘念だなあ、ほんとに會へると良いと思ひながら來たんだがねえ……」

と、感慨深げな面持ち……數分默したこの提督の腦底には、三年前に聯盟脫退を宣言した松岡氏の役割りが想起されるのでもあらうか、短い言葉で

ジユネーヴ……そしてロンドンか、さあ、あの時のジユネーヴの零圍氣それが所を變へて再現されるかも知れんと言ふのかね まあそうも言へよう、だがね軍縮會議なんてものははじめから青眼の構へで立向つてはだめだ、和氣靄々談笑の裡に話をすゝめて行くべきものだ、併しそれでも話が纏らぬ時はお別れするより外にない この前に五・九・三で承知したからといふて今度も納得させようとしても そうは參らぬ

と決意の程をほのめかし ところでどうだ、東京を出てからも新聞やなんかで南京方面や、北支のことを聽いて來たのだが、どんな具合かね、銀を送るとか送らんとかいふ話があつたが、どうなつたかね？

とこちらが訊かれてしまひ、「銀は送らないことに各地で定めました、私の方で特派員が今北平に行つて居りますがその特報によつて、私達は大體あさつて二十日頃に新しい變化があらはれて來ると觀測を下してゐますが……」と言へば

あゝ、そうか、まあみんなシツカリやつてくれたまへ

と、これ斷乎たる、命令一下の調子、……かくて新京着の全權は大使館差廻しの自動車で大使官邸に入り、南大使主催の茶會に臨み歡談の中に軍縮會議に對する帝國政府の既定方針の説明、南大使よりその後の北支及び南支の新情勢並びに關東軍の對策等に關し懇談、疲れを休める暇もなく再び日滿官民のドヨメキの中を午後十一時新京驛發列車で北行した、凍てついた鐵路に鋼の如き響きを殘しつゝ……

一行の氏名並に日程

永野、永井兩全權以下廿三名の海軍軍縮會議全權委員隨員一行廿五名は十八日午後九時來京、直ちに南大使官邸のお茶の會に臨み午後十一時新京發一路ロンドンに向ふ筈、一行氏名並に旅行日程左の如し

△海軍軍縮會議全權委員隨員一行氏名
全權（二名）
海軍大將　永野修身
特命全權大使　永井松三
隨員（十四名）
內閣書記官　川島孝彥
外務書記官　山形清
外務事務官　井上孝治郎
同　加瀨俊一
海軍中將　岩下保太郎
海軍少佐　稻垣生起
同　阿部勝雄
海軍中佐　水野恭介
同　西田正雄
海軍中佐　光延東洋
海軍少尉　森川秀也
海軍主計中佐　爲本博篤
海軍教授兼海軍書記官（勅任）　榎本重治
海軍省軍務局囑託　溝田主一
全權委員附（七名）
外務屬　衣川水門
外務省電信官補　川俣正直
外務屬　梁瀨美津巳
海軍機關兵曹長　堀岡優
海軍二等兵曹　高橋甚三
海軍一等主計兵曹　飯田幾太郎
海軍省經理局囑託　西本三郎
外務省雇　野原常
從者　山口義弘

以上總計二十五名

△全權旅行日程
十一月十八日（月）午後九時新京着、同十一時新京發
十一月十九日（火）午前六時ハルビン着ハルビン泊
十一月二十日（水）午前九時卅五分ハルビン發
十一月廿一日（木）午前八時十五分滿洲里着（稅關乘換）同十時四十七分（午後二時四十七分（モスクワ時））滿洲里發
十一月廿七日（水）午後八時三十分モスクワ着、同十時四十五分發
十一月廿八日（木）午後二時四十二分（モスクワ時）（中歐時）午後零時四十二分ストルプス着（稅關、乘換）午後一時二十五分（中歐時）ストルプス發
十一月廿九日（金）午前十時廿三分伯林着、伯林泊
十一月卅日（土）午後八時四十七分伯林發（オステンド、ドウア經由、ノールエキスプレス）
十二月一日（日）午後三時廿一分倫敦着

天皇陛下 鹿兒島を御發航

【鹿兒島十八日發國通】天皇陛下には陸軍特別大演習御統裁後五日間に亘り宮崎、鹿兒島兩縣下を御巡幸、親しく民情をみそなはせられたが愈々十八日午前の縣立第一中學校及び師範學校の御巡幸を以て茲に御滯りなく御日程の全部を御終了あらせられたので同日午前十一時行在所御出門、御召艦比叡に御乘艦午後零時十分鹿兒島を御發航あらせられた、陛下には御航海の御途中大隅古江港御入港、鵜茅葺不合尊の山陵に御親拜、十九日朝ビンロウ島に御上陸約半日間を生物學御研究に過させ給ひ午後御發航一路横須賀に向はせられる御豫定である

昨日午前零時を期し 對伊制裁案發動
五十二ケ國步調を合せて

【ジユネーブ十八日發國通】制裁調整委員會の決定に基き聯盟五十二ケ國政府は愈々十八日午前零時を以てイタリー政府に對する制裁案を發動しイタリー國民は金融上、經濟上外界と殆ど絶緣の狀態に陷るに至つた、聯盟五十八ケ國の中伊エ兩當事國を除きオーストリヤ、ハンガリー、アルバニヤ、パラグワイ國は制裁案參加を拒否してゐるが其の他の五十二ケ國政府は全面的乃至一部的に制裁案に加入した、制裁案の全貌は大體次の如きものである

一、武器輸出禁止案
聯盟五十二ケ國政府は現に武器の輸出禁止を斷行したが但しスイス政府だけは中立の原則に基き伊エ兩國に對する武器の輸出を禁止した

一、金融斷行案
聯盟五十二ケ國政府は十月三十一日以降イタリー政府イタリー國籍の公私法人並に個人に對するクレヂット提供、債權、債務の清算を停止した

一、イタリー品不買案
聯盟五十二ケ國政府は十一月十八日以降イタリー本國並に屬領から輸出される一切の商品の輸入を禁止する

一、軍需原料禁輸案
聯盟五十二ケ國は十八日以降クロミユーム、マンガン鑛其の他軍需機材の原料品をイタリー國に輸出せず

一、相互援助案
聯盟四十七ケ國政府は經濟斷行により重大損害を受ける各聯盟國に對し出來得る限り損失補償の責に任ずる

自治政府成立宣言 廿日發布されん
南京側武力彈壓せば 梅津、何應欽協定で斷乎排擊

【東京國通】宋哲元氏を中心に進展しつつあつた聯省自治政府は愈々廿日午後組織大綱を決定すると共に重大宣言を發する模樣であるが北支の中央政府背反運動が更に發展して南京政府との對立狀態に陷り中央軍との間に軍事的交渉を見る如き事ある場合に就て我が軍部は愼重なる態度を以て善後措置を考究中だが日本としては中央軍が妄りに北上し北支の聯省自治運動に武力彈壓を加ふる場合中央軍の河北省侵入は何應欽、梅津協定の明白なる違反であるを以てその侵入は實力を以て排擊の擧に出づるは當然であるとの見解を持しこの方針を斷行して北支の治安確保に任ずる筈である

北支新政權の三指導政策

【北平十八日發國通】北支那自治の新政權は愈々二十日正式成立を見る段取りとなつたが新政權は宋哲元氏、韓復榘氏、商震氏、蕭振瀛氏等の外に北平市長秦德純氏、天津市長程克氏等北支那の時局を擔當する實力派要人を網羅し東亞の平和確立の見地より次の指導政策に邁進するものと期待される

一、國民黨の統治を離脫して經濟上、政治上の獨立を確保し華北人の華北を建設す
一、日本軍の協力を期待し聯省防共工作を實施して赤化の東漸を阻止す
一、北支那の特異性を認識して日滿支三國關係の調整を計る

華北自治聯盟
綏遠、山西も合流に決定す
新聯盟の組織內容

【天津十八日發國通】華北自治聯盟は當初河北、山東、チヤハルの三省を樞軸として結成される筈であつたが綏遠各政府主席傅作義氏の參加表明に引續き山西省政府首席徐永昌氏も亦合流に決定した

【北平十八日發國通】河北、山東、察哈爾、綏遠及び山西の五省政府は華北財政の獨立を基調に來る廿日頃自治聯盟を組織し國民政府の統治から離脫するに決定したが新聯盟の組織內容は次の通りと確聞する

一、河北、山東、察哈爾、綏遠、山西五省を連ねる自治聯盟を結成し省政府を現在のまま存續しつつ委員制度の下に五省の大同團結を圖る
一、政治外交上に於ては西南政務委員會に倣ひ名目上國民政府に對する地方機關たる地位を持しながら行動する
一、五省自治聯盟は委員制度により委員は華北軍政當路要人及び在野元老を網羅する
一、五省自治聯盟は北平に置き內政、外交、財政、軍事司法、產業、鐵道、教育、交通の九部門を置く
一、財政經濟上に於ては完全に中央政府より離脫し海關收入を始め鹽稅、統稅等の收入全部を留保北支民衆の福祉增進をはかる

共同借款には 絕對反對を表明
有吉大使、カ大使、リ使節に

【東京國通】十五日駐支英大使カドガン氏は經濟使節リースロス氏と共に我有吉大使を訪問

支那今回の幣制改革は爲替の安定に役立つところあり又一千萬ポンド借款は此財政建直しに是非必要なもの故此際日本の對支援助を要望する

と述べ、共同借款に應ぜられんことを要請したが、右に對し有吉大使は

幣制改革は統一なき支那では不可能であり共同借款は支那の內訌を激化せしめ共同管理に導く虞れあるを以て反對する

旨を答へたが十六日廣田外相より發せられた訓令に基き有吉大使は近日中に改めてカドガン大使、リースロス使節に借款反對の意向を正式通告することとなつた

商震氏入平
自治派要人と會見

【北平十八日發國通】去就を氣遣はれた商震氏は十八日午後七時列車で保定より入平直ちに某所に於て自治派要人と會見した

宇垣總督歸任

【京城國通】宇垣總督は昨日午前七時四十分無事歸任した

吉田茂大使退官

【東京國通】吉田茂大使の待命期間滿了したので外務省では十八日附で右を通告同大使は退官となつた

松岡總裁圖們へ

松岡滿鐵總裁は佐藤理事、穗積囑託帶同、十八日午前八時新京發飛行機にて圖們に向つたが夕刻羅津に到着、十九日は北鮮三港視察の上、廿日京城に赴き一兩日滯在朝鮮總督府を訪問の後飛行機にて福岡經由上京の豫定である

人事往來

▲上村哲彌氏（滿鐵審査役）十八日午後大連へ
▲小坂隆雄氏（關東局衛生課長）同歸京
▲土屋於菟熊氏（鐵嶺警察署長）同來京
▲石黑軍醫監（關東軍々醫部長）同歸京

航空往來

▲長屋愼氏（關東軍經理部囑託）十八日午前發ハルビンへ
▲野中經雄氏（東京）同ハルビンより
▲山際正直氏（大藏省官吏）同午後ハルビンへ
▲大槻義公氏（同）同
▲橋本龍伍氏（關東軍囑託）同
▲栗林德三氏（奉天商人）同
▲田中知平氏（大連會社員）同大連より
▲岡田睦日氏（新京會社員）同午前大連へ

宋哲元氏によつて投ぜられた一石、波紋に波紋を生んで、今や燎原の火の如く、全北支あげての自治政府要望となつた▼思へば南京政府の飽くなき搾取により苦しめられて來た民衆に取つては絶好のチヤンスで、自治政府の確立も案外早いかも知れない▲これで北支の動向も漸く朗かな軌道に乘つたわけ、この際善は急げ目的に向つて突貫するのみである▼この時わが有吉公使と蔣介石の會見は頗る注目に値する▼女子スケート界の日本代表選手として瀧、梁瀨、木谷の三孃が揃つてオリムピツクに出場がいよいよ正式に決つたといふ話▼瀧孃は一般周知の八千代館主瀧竹三郎氏の令孃である、父君瀧氏始め家の喜びはさることながら、わが滿洲スポーツ界に取つても此上ない譽れである▼世界の檜舞台に活躍する三女性の健氣な姿を今から想像して愉快限りない、健鬪を祈る

軍縮全權一行歐洲へ
（上、南大使を訪ふた全權と新京驛發（下）全權一行）

社說

支那の實態を理解せよ ―南京城下風寒き眞の所以―

一

もはや北支の新しい變化は不可避的なものとなつた。これはまへにも書いたやうに、一九二四年廣東に第一回國民黨全國代表大會が開かれてから、まさに十二年、かつて一時は華やかであつた支那國民革命のつひに今日辿りついたその事實の支那國民黨にとつては全く悲慘な歷史の展開の表現に外ならないのである。これらは暫らくこの國民黨を中心に、今日の南京政府に至るまでの歷史を回顧しよう。

二

孫文による國民黨運動は周知の如く早い以前からはじめられたものであつたが、一九一一年、武昌城頭に於ける辛亥革命の勃發から、一ケ月たたぬ間にその勢力は中南支那を席捲、しかしこのいはゆる第一革命はつひに北洋軍閥の擡頭によつて、封建的な軍閥連の覇權のもとに置かるることとなりおはつたのであつた。その後一九一七年には孫文の建國方略の一部分成り、彼は廣東にかへつて大元帥となつたが間もなく辭職しそのあと數年いはば研究時代ともいふべき時期に**はいつたのであつた。一九一八年孫文はレーニンに祝電を送つて革命戰線の聯絡を求めた ここに國民黨の**コンミンテルン（國際共產黨）との合作の端緒がプログラムに上つたのを記憶すべきである。一九二一年孫文は廣東に於いて再び總統に選ばれた、そして一九二四年建國大綱が制定され孫文は同年最後の日本訪問を行つたが翌二五年三月、彼は北京で死をむかへねばならなかつた一九二六年、北伐軍廣東出發以來の事實は人々の記憶にほ新たであらう。一九二七年二月、武漢政府は共產黨をもつて占有され、先日狙擊された汪兆銘は共產黨排斥を決意したなどの事もあり、その四月十八日はじめて南京政府成立、そして武漢との抗爭、翌年二月には南京での四中全會で蔣介石は軍政兩權を握つた爾來、蔣介石强權の壓力は一時北方へまでも延びたが、今や南京を中心とする數省に縮滅され、しかも支那社會經濟上の冷酸な窮狀のうへに、支那三億何千萬の大衆の恨怨の的となりつゝ、その自家用私設團體を使嗾して最近の諸行動に出てゐるのである。

三

以上を、筆者はすべての日本人に、支那の實態を、支那三億數千萬の國民大衆の實際的情勢を理解してもらひたいために書いた。

軍部豫算を繞つて 豫算閣議注目さる

【東京國通】十六日午後には岡田首相が歸京したし、川島陸相、後藤內相、松田文相、山崎農相、內田鐵相も二十日前後には歸京するので政府としては廿日頃豫算閣議を開催することとなつた、明年度豫算の最難關は陸軍要求の六億五百萬圓、海軍側の七億一千萬圓と財政の調和如何にあるが岡田首相は高橋藏相の主張する公債漸減健全財政主義に就て全幅的の信頼を置くと共に軍部側にも明年度豫算が國防第一でやる外ないことを繰返へして巧に兩者の顏を立てて一氣呵成に編成完了を目論んでゐる、倘軍部では對支關係の緊張及無條約狀態必至等より强硬態度で豫算折衝を行はんとして居り別項の如き新規要求の半額承認の大藏省態度に絕對反對を表明してゐるので川島陸相の政治的如何が注目されてゐる

現下の國際情勢より 四割削減に反對 ―陸軍の對豫算態度强硬―

【東京國通】明年度豫算の最大難關たる軍部豫算は愈々十八日から大藏省豫算省議で査定し廿二日の豫算閣議に附議されることになつてゐるが、軍當局は大藏省査定會議の結果を注視してゐる、即ち大藏當局の方針により軍部の新規要求に對する承認額は六割程度に過ぎず從つて陸軍明年度豫算として要求して居る

一、新規事業費（明年度以降五ケ年計畫） 一億圓
一、兵備改善費（五ケ年計畫） 五千萬圓
一、滿洲事件費 一億七千萬圓
一、一般新規事業費 二千萬圓

の外に明年度基準豫算二億四千萬圓を加へ總額六億圓に對し大削減が加へられることは豫想される、而して陸軍として現下の國際情勢は

一、極東に於ける軍備充實、空軍の大擴張
一、支那全般の混沌たる實狀と之を繞る國際關係
一、第二次軍縮會議等

各般の國際情勢は愈々深刻になつて來てゐる、因つて國防安固の重大責任上是等の關係情勢に對應する最少限の國防費を要求することは當然であつて又國家財政狀態を充分考慮した結果此要求額を提出したものであるから大藏省當局が現在の如き方針により查定會議で削減を加へ之が爲國防計畫に支障を來たす如き事は到底承認することは不可能であり川島陸相は豫算閣議で飽迄全額承認を求める事になるは當然であるとなし强硬態度を持し大藏省の査定を注視してゐる、從つて大藏當局の査定如何により豫算閣議の成行は注目されてゐる

伊國の國恥記念日 十八日と決定

【ローマ十七日發國通】ファシスト代表議會は十六日夜の會議の結果聯盟諸國の對伊制裁開始期日たる十八日を以て國を擧げての休日とする旨を宣言した、右に就きファシスト黨本部は十六日の會議後大樣左の如きコムミユニケを發表した

ファシスト代表議會は十六日午後十時ムッソリーニ首相主催の下に開會したが、聯盟各國の對伊制裁に抗し最後迄抗爭し拔く國家的計畫を討議し、更に聯盟諸國の對伊經濟制裁の開始期日たる來る十八日を以て世界史上比類無き恥辱と不公正の一日として、國家的休日となし、全國民擧げて此の一日を過すべきを決定した

フ前米大統領 ルーズヴェルト政策を難詰

【ニューヨーク十六日發國通】前回の大統領選擧に未曾有の慘敗を喫し爾來久しく沈默を守つてゐた前大統領フーヴァー氏は最近急に活躍をはじめ來年度大統領選擧に再び出馬せんとする下準備ではないかとの觀測を生じつつあるが、同氏は十六日ニューヨーク市オハイオ教會に於ける演說にてルーズヴェルト諸政策を猛烈に攻擊し國家財政の改革に關する同氏の主張を闡明し著しく各方面の注目を惹いた、要旨左の如し

一、不必要なる公共事業のために納稅者の金を浪費することを中止せよ
一、豫算の均衡を圖れ
一、無用な外國銀買入れを中止せよ
一、假令新基礎によるとも金本位制を確立すべし
一、大統領に對し通貨インフレ權限を與へた法律を廢止せよ
一、政府は今後通貨の欺瞞的操作を行はざる旨國民に誓約せよ

關西日ソ協會生る

【大阪國通】北鐵讓渡交涉成立による一億圓の物資支拂は本年中に全部約定を了すべき筈のところ本邦業者のソヴイエット聯邦の特殊事情即ち取引保證乃至ソヴイエット國民の生活狀態等に對する認識不足より現在まで凡そ六千萬圓の約定を見たに過ぎず、また實際取引を了した二千萬圓についても種々問題を起してゐるため之が全部決濟までには相當の紛糾を生ずる虞れあり、之が取引斡旋乃至調停機關設定は各業者より要望されてゐるが今般近東貿易協會並に大阪商工會議所が首唱者となり、阪神各業者を中心に關西日ソ協會が設立されることとなつた、同協會は東京の日露協會と提携し北鐵取引終了後もバーター制貿易の實施經濟視察團の派遣等により日ソ貿易發展に資すべく計畫中である

滿洲國の度量衡と計量の單位

權度局企畫科長 高橋文夫

本稿は高橋氏が去る十二日、東洋工業會議新京會合の懇談會席上講述したものである

一、緒言

幣制の整備と度量衡の統一は滿洲國建國と共に國家經世の重要事項として叫ばれたのであります、以來度量衡に關しましては實業部に於て鋭意研鑽を逐げまして漸く大同三年（昭和九年）一月二十五日敎令第五號を以て度量衡法が公布され康德元年（昭和九年）三月一日帝制實施の佳き日を期して實施せられたのであります、更に度量衡と同性質なる計量の單位に關しましても康德二年（昭和十年）七月三十日敎令第八十一號を以て計量法が公布され同年九月一日より實施されるに至り茲に度量衡及計量に關する制度の完備を見るに至つたのであります

度量衡及計量の單位に就きましては已に大同元年（昭和七年）十一月末

一、度量衡の單位は尺斤法及メートル法の二系統とすること
二、メートル法及計量の單位は日本と同一のものを採用すること

の根本策の決定を見たのでありまして尺斤法とは滿洲在來の度量衡を系統だて更に將來メートル法に轉換の場合に混亂を起さゞらしむる樣考慮された全く新たなる制度であります

二、滿洲に於ける在來の度量衡

尺斤法の內容に就きまして御話する前に滿洲の在來の度量衡に就て簡單に御話したいと思ひます

滿洲に於ける在來の度量衡と申しますと全滿一帶に亘りまして滿洲人の殆んど全部に使はれて居ますのは支那在來の度量衡たる所謂營造尺庫平制でありまして其の他南滿地方特に滿鐵の沿線に於ては日本尺貫法が使用され同じ意味で前の北滿鐵路沿線に於ては露西亞系の度量衡が相當根强く使用され加ふるにメートル法ヤードポンド法も亦一部に於て使用され其の種類の多岐に亘るのみならず營造尺庫平制に在つては各地各器物に依つて其の値を異にし紛雜紊亂其の極に達して居たと申しても過言ではないのであります

度の名稱に就きましては日本と同じく尺が基本でありまして小さい方に寸、分、厘、毫大きい方に丈、引の單位があり共に十進法に依つて居ます唯里程の單位である里は在來の尺の千八百尺に成つて居まして十進に依つて居ないのであります

度器としましては其の最も多く使はれる順に擧げますれば裁尺、營造尺、大布尺、杵子尺等でありまして其大さ及び用途は次表の通りであります

▲種類	▲全長の（一尺）實量	▲用途
裁尺（裁衣尺）	三五、[illegible]糎乃至三[illegible]糎	洋布、朱子、緞子等の高級布綿の賣買及裁縫用に使用
營造尺（工部營造尺、官尺、魯班尺、蘇木尺）	三二、[illegible]糎乃至三[illegible]糎	建築工藝用に使用
大布尺（大尺、布尺）	[illegible]糎乃至[illegible]糎	小巾綿布の賣買に使用さる（南滿地方）
杵子尺	[illegible]糎乃至[illegible]糎	小巾綿布の賣買に使用さる（北滿地方にて大布の代用）

丁杏盧漫筆（廿六）

滿洲移民は成功するか？（三）

佳木斯移民團の實狀を親しく視察し度いと云ふのが余の年來の宿望であるが事情が許さぬ爲め今以て實行し兼ねて居る、處が今夏鈴木文治氏が拓務省の囑託で渡滿してやつて來たので其時余はお伴し度いが殘念ながら出來ぬ就いては詳細に視察して歸つて話して與れと頼んだ處十數日の後視察を終へて歸來した鈴木氏はあの圓るい顏を輝やかしながら詳しく話して與れた。

それに據ると佳木斯移民團の經營に係かる農場の內湖南營永豐鎭南農場を宿泊滯在の上相當詳く視察したが各移民が非常に元氣で精一杯働いて居るのを親しく目擊して其意想外なるに驚かされもし感心もした。日常の食事は玄米に等しき四分搗き位のものに粟稗などを混じたもので副食物も此に相當し落し味噌の簡單な汁に漬物位のもの三食共略同一で隨分お粗末なものである勞働時間は夏の事だから朝四時位には起きて午休みを除き十二時間位は働く、中でも淚ぐましい程感動させられたのは到着日尚淺き花嫁さんが男裝に頰被りで夫を助けて野良に出て眞黑くなつて働きハチ切れる樣な元氣でチットも悲觀などして居らぬ、男子の方は日中の勞働に疲れて夜間熟睡中でも遠くに銃聲でも聞くと耳敏く飛起きて物の二分もかゝらぬ間に完全に武裝して銃を携えて出て行くと云ふやうな事其他分業的組織などを極めて精しく話した後兎も角非常に緊張して一生懸命に働いて居る。唯問題は當局の補助が切れかゝつてるので移民達は非常に心配し大事な瀬戸際であるから何とかして此を繼續し或は增額でもして貰ふやうに是非運動して與れと再三懇請されて來たとの事であつた。

以上鈴木氏の視察談を聽いた後余はつくづく考へた、余が最初の考―嫁さんが出來て好いような惡いようなもので結局此の嫁御寮が夫を都會地に誘出することになつて移民事業其ものに一大打擊を與へはせぬか―が杞憂に終つて流石に我興隆民族の女性たるに耻ぢぬと頗る心强く感ぜられて嬉しかつた。只『非常に緊張して働いて居る』と云ふのが如何しても氣に喰はぬ、所謂五六年の非常時位ならば緊張氣分で突破出來るかも知れぬが滿洲の片田舍で一生百姓して終らうといふのだから緊張は禁物で無ければならぬ。

商況欄（十一月十六日後場）

金銀市況

●上海標金 前引 [illegible] 本寄 [illegible] 歩 [illegible]

●大連金鈔票 寄付 一一〇、八〇 引 一一一、九〇 高 一一一、二〇 安 一一〇、二〇 出來高 [illegible]

▲十二月二十八日限 十二月十三日限 寄付 一一〇、五〇 [illegible]

●大連鈔票銀大洋 現物 [illegible]

●奉天國幣金票 現物 一〇〇、〇〇 ▲十一月廿八日限 出來不申

爲替相場

▲上海爲替 日本向 第一回 賣 一〇三、五〇〇 買 一〇四、〇〇〇 第二回 賣 一〇三、七五〇 買 一〇三、八七五

▲倫敦向 第一回 賣買 一志二片 二分一 一六分九 第二回 賣買 一志二片 一六分一 二分七

▲紐育向 [illegible]

▲大連爲替 上海向 第一回 賣 二九弗 八分五 買 二九弗 四分三 第二回 賣 二九弗 一六分九 買 八分五

▲上海向 九四、三〇 九四、一〇 九四、〇五 九四、三〇 九四、二五 九三、八〇 九三、六五 九三、七五 九四、一〇 九四、〇五

▲煙台向 出來高 一五萬

株式相場

▲大連株式（短期）寄 引 五品 豆新 錢鈔 東新 鐘鐵 滿新 二產 日產 [illegible]

▲奉天株式（短期）寄 引 滿取 東新 鐘新 日產 大品 五新 豆甲 電乙 同鐵 滿拓 東亞 東曹 日興 滿毛 二新 優先 [illegible]

各地市況

▲橫濱生糸 前場引 後場寄 當限 先限 [illegible]

●哈爾濱大豆 十二月限 一月限 二月限 出來高 [illegible]

●同小麥 十二月限 [illegible]

鮮魚小賣相場（十八日）

百匁ニ付 品名 最高 最低：活タイ、氷タイ、チヌタイ、連子鯛、アマタイ、中小タイ、小タイ、ブリ、ヒラス、サワラ、サバ、アヂ、カレイ、ヒラメ、ボラ、コチ、コノシロ、キス、イワシ、ムツ、アヨウ、サヨリ、マナカツオ、タチウオ、カナ頭、グチ、ホーボー、タコ、イカ、水イカ、イセエビ、ハモ、エビ、コエビ、アナゴ、カマイ柱、アワビ、カキ、シジミ、アサリ、カマボコ、チクワ、クヂラ、マグロ切身、ニベ、ブリ、サワラ同 [illegible]

手形交換（十八日）

金票 [illegible] 枚 鈔票 [illegible] 枚 國幣 [illegible] 枚

鈔票對金票

三月限 十一月二十八日限 十二月十三日限 寄 引 出來高 [illegible]

國幣對鈔票

十一月二十八日限 十二月十三日限 寄 引 出來高 [illegible]

新京取引所市況（十一月十六日後場）

現物（一石値段） 定期（混合百斤値段） 寄 引

大豆 先物 十一月限 十二月限 一月限 二月限 三月限 [illegible]

高粱 十一月限 十二月限 一月限 二月限 [illegible]

▲神戶豆粕 十一月限 十二月限 一月限 二月限 三月限 出來高 [illegible]

未だ歪められてゐる「滿洲への認識」
内地よりの風聞に逆語して

怖い滿洲！恐ろしい滿洲へは可愛い息子や娘はオイソレとはやれないといふ話は内地の人からよく聞きますがそれ程滿洲は恐ろしいところでせうか？内地の人は滿洲には馬賊が多い、旅行するにしても列車などが顚覆されて安心して旅行が出來ないといふのですが成程滿洲事變當時の

匪賊は 二十數萬に達し治安は攪亂されてゐましたが四季を通じて皇軍の涙ぐましい活動によりその匪賊は最近では僅かに二萬數千名に減滅され自治は日增に確保されてゐることは今更書き立てる必要もないことです最近滿洲各地になほ散在する匪賊といつても大規模の組織的な集團はなく至極少部分の匪團に過ぎないのです

これ等も寢食を忘れあらゆる苦難と戰ひながら討匪に當つてゐる皇軍のために遠からず徹底的に掃蕩され治安が確保されることも改めて書くまでもなく文字通り安居樂業される樣になるのは自明の理なのです

内地の人は滿洲の馬賊が怖いと言ひますが一應は尤もな話ですが日本だつて恐ろしい時がないとは云はれないでせう、例へば滿洲では

絶對に 遭遇されない地震、大洪水、曰く何曰く何の天災地變により内地の人は時々恐怖の頂角に戰慄するでせう

これを滿洲にゐる者から見ればこうした場合同樣に恐ろしいと感ずるのです親の立場として目に入れても痛くない程可愛い娘は滿洲へはお嫁にやりたくない、又息子も遠い滿洲へ出して働かせたくはないといふのは人情でせう、が昔から「可愛い子には旅をさせよ」といふ事もあります

眼界を少し廣くして日本の現狀と世界の情勢を考へて見ればすぐお判りでせう、今更申上げるまでもなく歐米人は世界人口の三分の一を占めてその支配下に屬する土地は全世界の八割七分に相當するのです、世界人口の三分の一を占むる東亞の獨立國は僅かに世界の一割三分の土地を有してゐるに過ぎないのです、そして日本の人口の密度を考へて見ますと一平方粁當り百七十名ですが

植民地 を加へると百三十七名となり人口の稠密なる點では世界の王座を占めてゐるのです、亦日本の人口は本土だけで年々九十萬、植民地を加算すると百三十萬と言ふ勢で增加し將來廿年間には一億となる情勢にありこの點でも世界的なのであります、鐵、石油、棉花、羊毛等の必需品の大部分は輸入に仰がねばならず重要資源に乏しい事も國民の常識となつてゐる筈だと思はれるのであります

海外に渡航してゐる同胞も相當ありますが日本人十萬以上居住する地方はアメリカに三ケ所、五萬以上居住する所は支那に五六ケ所もか無いのであります、勿論種々の理由はありませうが日本人の發展振りが窺はれるのであります滿洲事變前と今日では滿洲の情勢は急轉直下的に一變して世界の地圖を鮮やかに塗り替えられて建設された王道樂土の滿洲帝國の

農民も 今では善政の恩澤に浴し喜々として安居樂業してゐる事も周知の通りであります、大連、奉天に於る同胞の增加、國都新京の大發展振り、北滿に於る唯一の國際都市とされてゐるハルビンの日本人は毎月平均五百名宛增加し滿洲事變前四千五百名内外であつた同地の日本人は現今では既に一躍二萬三千名を突破してゐるのであります、ハルビンの滿人商工業者の中心地である傳家は隣邦支那の上海に次ぐ都市とされてゐるのであります

既にハルビンは東洋のシカゴと言ふ人もある位なのです世界に輝く滿洲國に活躍する息娘を頼つてこの夏頻々と遙々日本より滿洲國の各地を訪れた奥され同伴の老いたる村長さん方は異口同音に成程各地共素晴らしい發展振りだ、百聞一見に如かずだと跳躍滿洲國の情勢を見て

驚嘆し てゐた程です、蓋し當然の事でせう、求婚者が滿洲に居る方では可愛い娘をお嫁にやるのはどうかと思ふと言ふ父親の一言で折角見合ひまでした緣談がお流れになつたと言ふ話を耳にした事もありますが單に怖い滿洲だと言ふ理由でさう言ふ父親こそどうかと思はれるのであります（伊登黎渡）

北滿

ハルビン屠殺場の内部構造を改良
近代的諸設備を裝置して 良肉を市民に提供

【ハルビン支局發】一年間に約十一萬頭からの家畜を屠殺する市の屠殺場では市の管轄に移されて以來内部の構造に改良を實施して來たが來年度改良計畫として約五萬圓を計上し、場内にクレーン式屠殺運搬裝置を實施する外ペンチレータ換氣裝置の實施屠肉貯藏庫の增設等によつて良肉を市民に提供する一方少しでも新鮮、安全なものを供給したいと意氣込んでゐる

極樂寺、顧鄕屯の屠殺場では最近屠肉檢査の幻燈式顯微鏡の施設モータ式水洗裝置の外從來木材使用の内部構造を一切コンクリート式として屠肉貯藏庫も約五百頭を收容し得るものを新築して一躍全滿第一の近代的屠殺場としてその相貌を一變したが、今回のクレーン式屠肉運搬裝置は屠殺工程の衛生上缺くべからざるものでこれによつて完全に屠肉に人體を觸れる事なく運搬する一方屠殺能力を上げるものと天井にクレーンのレールを設けて一切電氣裝置で屠肉運搬する事である

このクレーン式屠肉運搬裝置の工事は、來年を待たず近く着工される事になつており尙將來は七八十萬圓をかけて徹底的改善を行ふと當局では語つてゐる

東來好匪を攻擊す

【ハルビン國通】島本部隊の土屋〇隊は去る十五日午後零時十分頃大展子溝―阿城東方二十五粁南方三粁に於て自動小銃を有する匪首東來好の率ゆる五十名の山寨を發見直ちに之を攻擊、四十分の後敵匪團に多大な打擊を與へ北方に潰走せしめた敵の遺棄屍體十五、小銃四、人質四名を奪還したが我方重傷一名（一等兵宮崎孝三君）輕傷下士一名、兵五名を出した

德好匪を殲滅

【ハルビン國通】島本部隊の關谷〇隊は去る十二名正午過賓縣南方から逃走し來れる德好匪と盤道嶺の北側高地で遭遇交戰し約三十分の後敵に潰滅的打擊を與へた、敵の遺棄屍體十鹵獲品小銃三、拳銃三、彈藥四八九發、人質一名を奪還した

中銀哈市分行落成

【ハルビン國通】總工費五十萬圓を投じ田地街、新城大街角に昨年九月起工し工事を急いで居た中央銀行ハルビン分行は十月竣工し屋内施設も愈々完成したので來る廿四日キタヤスカヤ街の道裡支行より移轉をなす事となつた、なほ移轉と同時に從來の道裡支行は廢止され傳家甸の道外分行が支行として存續される、新分行社屋は地上二階地下一階の近代ルネッサン樣式で外部は大理石造、内部は大理石張りで、總建坪三千四十平方米銀行建築として外觀内容共に完備したものである

哈市本年度工事總額 一千八百餘萬圓

【ハルビン國通】北滿土建界本年度の入札工事は最近に至り概ね一段落を告げたが土建協會ハルビン市支部調査に依れば十月末工事總額は

（單位千圓）

哈鐵五、四一八、建設局四二一、市公署一、三三一、國道局一、三〇九、軍部二、六五九、其他三、五七八、計一四、七一六、

之に市公署に屆出の一般民間の工事額四百萬を加算すれば約一千八百七十萬圓となり此の外年末迄の工事約七八十萬圓が殘されてゐるので結局本年度の總工事額は千九百五十萬圓内外に落付き昨年度の工事額千六百二十萬に比し約三百萬圓の增加を見る事となつた

東滿

吉林にスキー場
團山子西方一帶の地を利用 幅約八百米長さ二粁に亘る ビユロー鐵路局の手で愈よ實現

【吉林支局發】遊覽都市としての吉林を宣揚する一項目として當地に一大スキー場を設くることは豫てより各方面から期待されてゐたところであるが、今年こそは吉林鐵路局ツーリストビューローを中心として愈よそれが實現さる事となり昨年ビューローの手で調査の結果絶好の候補地と目されて居た江南公園の東方團山子西方一帶の地方を利用することに最後的決定を見るに致り、鐵路局に於て多數の苦力を使用し幅約八百米長さ約二粁に亘る廣大なる地域の地均らしに着手し殆んど完成に近づいてゐるから、降雪多量の時期とならば吉林、新京のスキーヤー連は松花江の南方から吉林市街の冬景色を下瞰しつゝ滑らかなスロープを快走するの快味を滿喫し得る譯で今から其方面の待望をかけられてゐる

吉林木材興業 尾高部隊に五百圓寄贈

【吉林國通】當地尾高部隊は今次の討匪工作に當り尾高司令官以下各將兵は限りなき辛苦をものともせず匪報の如く幾多の武勳を樹てつゝあるがこれに感動した吉林木材興業株式會社では尾高部隊慰問のため現金五百圓を寄贈するところあつた、尙同社專務取締役岩間啓次郎氏も個人として同樣現金五百圓を寄贈し目下第一線に立つて部下を督勵しつゝある尾高司令官をはじめ各將兵を感激せしめてゐる

吉林縣下の群小匪を掃蕩

【吉林國通】行德討伐隊山内部隊の中野曹長以下〇〇名は十六日午後八時汪精縣大平溝北方地に於て共匪二十數名と交戰大打擊を與へてこれを密林中に潰亂せしめたが本戰に於て我が一等兵森田半治君は頭部に重傷を受け直ちに飛行機にて延吉衛戍病院に收容手當を受けたるも遂に十七日午前九時死亡した、又坂口討伐隊山下〇隊は十六日午前五時頃樺 縣城東北方八粁の東南岔に於て兵力不詳の匪團と交戰敵匪三名を斃し拳銃彈藥等を鹵獲人質二名を奪還した

オロッコ族代表プロロ氏の講演會

【吉林支局發】優秀民族より滅亡の壓迫を受けて絶滅の一途を辿りつゝあるオロッコ族の存在を世界に宣傳し其頽勢挽回を期すると共に各民族と融和提携し現代文化の光明に浴せしめることを目標として滿鮮の地を行脚講演しつゝある樺太オロッコ族代表プロロ氏は十四日來吉し、翌日は女子師範校にて第一回の講演會を開き同民族の風習傳說を仔細に宣傳したが、十八日には午後六時より民會樓上に於て日本人の爲めに流暢なる日本語による講演を試みたが、朝鮮民會女子中學等の請に應じて講演會を續開する由である

大連市壯丁の入營奉告祭

【大連支社發】大連に於ける今年度徵兵檢査の結果首尾よく合格せる約二百五十名の壯丁は近く非常時國民の信頼を双肩に擔つて入營することになつて居るがその壯途を祈し慶祝の意を表する爲大連市主催の下に來る二十五日午後二時より大連神社に於て入營奉告祭を行ひ同三時半より大連神明高女神明館で入營祝賀會を開催する事になつた

滿鮮通關事務協議懇談會

【大連國通】滿鐵は列車のスピードアツプ、旅客サーヴイスの見地から安東、圖們等滿鮮國境に於る通關事務の簡易迅速を圖るため來る十九、二十兩日大連に滿洲國側朝鮮側兩稅關幹部の參集を求め鐵道部當局と懇談會を開催することとなつた、この會合は今後毎年一回開催三者の融合を圖る筈である

ラマ教の概念に就いて（一）

一、佛教の起源及秘密教の派生

昭和九年は佛教の始祖釋迦牟尼佛陀の生誕二千五百年に相當したので佛教徒は之を祝する爲に各地に盛大なる記念祭を催した、二千五百年以前の生誕と云へば西紀前六世紀中となる、即ち印度は迦比羅國の王淨飯大王の皇太子として

母君 摩耶夫人より生れ悉達多と名付けられた悉達多とは一切成就諸願成就の意である

此悉達多太子の卅歳にして成道、八十歳にして入滅せらるるに至る五十年間の說法が佛教として二千五百年後の今日愈よその光輝を增し、東は日本に西は中亞に、南は錫倫に北は蒙古に侵延し、尙白人間にも近年研究者のみならず得度し入門し信徒となる者日にその數を增してゐる

抑々佛教とは何かこれは仲々一言にして表現することは困難なるも次の如く言ふことは出來るであらう乃ち佛の敎と言ふことである佛敎は精しくは佛陀である佛陀とは梵語の動詞知る或は覺ふより出來た名詞で知れる者覺ゆる者と言ふ意味である乃ち一切世間の道理を知り盡せる者是を

佛陀 と云ふのである是の道理を說ける敎が即ち佛敎である佛敎を隔ること餘り遠からざる時代は敎義形式はそのまま傳へられてゐたが漸く西曆紀元初期古來の佛敎に發展と生氣を與へ時代に適するやう敎意主義を唱道し自ら大乘とし古來の形式に流れたるを小乘として卑しむ樣になつた此の第一の唱道者を龍樹と云ふその後五百年或は六百年を經て無着出で「密敎派」或は伽派と稱する神秘派を宣揚した此れは大乘敎に加ふるに婆羅門敎及び溼婆敎の敎義敎風を取入れたるものである婆羅門とは梵と譯し「神我」若くは「最上精神」と同一義で唯一者、久遠者、非創造者、自在者、自同者、不變者、發生者、根原者等の意がある密敎で大日如來を以て唯一絶對の久遠原者とし佛陀を以て大日如來の一顯現者に過ぎずと爲すは明らかに婆羅門敎の梵の思想に影響されてゐるやうである

「溼婆」とは即ち「自在天」にて發育と破壞の二樣の

性質 を有してゐるその形相には種々あり額上に月を有するあり蛇身なるあり半身なるあり男根を以て祭らるゝは生殖を表徵し弓矢刀髑骨等の姿は破壞を表徵する譬喩である

又溼婆の神像には猥卑なるものが多い此れはその地方の氣候の影響にて肉慾生活樣式の一反映であらう密敎にてよく此等の物質神像を見ることあるは確かに溼婆敎の混入あることを認むることが出來るこの混入せし地方は印度斯擔でワカン、パンヂヤブ、カシユミール等氣候溫暖地味豐饒なる地方であつたやうである又密敎徒は溼婆派の魔術妖術等に關する理論を攝取して魔術を行ふ方法仕方をも採り或は一種の呪文を唱ふれば偉大なる奇蹟を行ふやうになる

コートを選ぶにはこんな心得を

◇……コートをお選びになるのに大體どんな方針を決められれば流行からはずれず且つ趣味のよいものが求められるか。

◇……若い方は大膽な模樣ものをどん〳〵勇敢にお召しになつて頂きたいが、ただ色彩はアッサリと一、二色にとどめるか、同色系統の濃淡二色を巧みに配色したものでないと惡趣味に陥りませう、中年過ぎたらば柄のものよりもむしろ地紋のある

無地などが上品でせう

◇……コートの型は、衿に變化を求める外はありませんが、コートを數多く持ちたい人は、奇に過ぎない型を選んだ方が賢明です。

◇……長さは絹物ならば半コートか眞多で六十分コート位が第一に裾さばきが自由ではありませんか？。併し背の低い方なら、長コートの方が丈高く見え、反對に高すぎる人ならば七分又は半コートがよろしいでせう。

◇……尙ほコート姿の良し惡しはお仕立ての時の衿のくり方の如何によります、同じやうに抜き元もんにするんでも瘦せて頸の細い方は衿かたあきを少く、繰り越しを多くして、V字型の感じに繰り、反對に頸の太い肥つた人は、それよりも衿方を多くU字型の感じに繰らねばなりません。身幅で身體にピッタリ合ふ位にし、裾へ向けて二分位擴げます。

◇……最後にコートをお召しになる時にコート下の紐を強く結びすぎないやうに、でないと歩きにくい上に腰がつまりすぎてお尻が突き出ます。

惡癖矯正には精神的療法が大切
神經系統の病氣には特に！

昔から病氣の種類は四百四病などと申しまして非常に多いものですが、癖もこれと同樣に澤山な種類があります、病氣や癖は大低後天的なものであつて、遺傳病の樣な特殊なものを除いたら凡て生れてから後の

……家庭の…… 環境、不注意等に起因してゐるのです。極く手近な例として兒童の癖を見ると身體諸機關の疾病に依る以外に大低兒童の内部的暗示が原因となつてゐるのです。有福な家庭に育つた兒童に案外盜癖を持つ者が多いのは兒童の所有慾から來る本能と共に家庭の影響が何等かの形で兒童の心理に反映してゐるのです、その他寢小便の癖、泣く癖動物虐待の癖等凡て兒童の本能的自己暗示に原因してゐることが多いのです。大人でも同樣で家庭生活、或ひは社會業務上の樣々な習慣が遂にその人を酒や煙草やその他樣々な惡癖を作つてしまふのです。又最近、年々不良少年の數が増加して當局でも保護に苦心して居りますが、この不良少年になる

……路を…… みましても、殆ど家庭生活の不和とか經濟的問題が純心な心を傷け、不良少年につきものの盜癖や、子女誘拐癖なども初めは極く些細な動機から生れ、不注意の結果、遂に恐ろしい犯罪を犯すやうになるのです。病氣にしても同樣なことが云へますが、元來病氣とこの癖とは非常に密接な關係があり、特に神經系の病氣は殆んど癖から生れてゐると云つていい程です。近來

……不眠症…… で困つてゐる人が多い樣ですが、これなども夜更かしする癖や、最初何かの原因で眠れなかつたことから、自分自身で眠れないといふ觀念を作つてしまつたりして不眠症になつてしまふことが多いのです。その他消化不良、萎黄病、月經不順、遺精、陰莖短縮、リウマチス、ヒステリー等々の諸病を見ましても凡て手淫の惡癖や、精神的疲勞、心配等に多く原因してゐるのであります。これ等の諸病に對して從來器具、藥品等の所謂唯物的な治療手段に依つて回復を圖つてゐる者が多いので、一般にその回復が遅れるのは以上の樣な根本的な精神的方面を無視してゐるからであります。最近識者間に精神療法が叫ばれ、催眠術療法が頗る

……好評を…… 博して居ります。これは藥品器具を用ひることなく方法さへ會得すれば極めて簡單に治療出來るので大學あたりでもこれを教育上に利用して非常に効果を上げて居ります。

僕ノ絨緞ヲ見ロ！
坊ヤ ロヲオキキ、何処ダネ？
坊ハ此処ヘ来テルナ！
コノ足跡ヂヤ誰ダッテ分ラア！
家中ノタクリヤグッタ！
隣ノ室ダナ
アア居タ！医者ヲ呼ンダモノカ
勝手ニヒロヨ！

お料理獻立

一、大根葉の白和へ

【材料】（一人前）大根葉六〇瓦（一六・〇匁）豆腐五〇瓦（約一三・三匁）油揚一五瓦（四・〇匁）煮干二〇瓦（約〇・五匁）落花生一〇瓦（約二・七匁）油五瓦（約一・三匁）淺漬砂糖、醬油少量（以上で蛋白質一一、八瓦、カロリー一九一となり無機質、ビタミンも完全であります）

大根葉はゆでゝ切りいため、油揚もせん切、刻んだ煮干を加へ味をつけて煮、落花生に豆腐を加へて擂り、大根葉を和へます。

二、臓物と里芋の味噌煮

【材料】（一人前）鶏臓物五〇瓦（約一三・三匁）里芋八〇瓦（約二一・三匁）味噌三〇瓦（八・〇匁）淺漬、砂糖、生姜少量（以上で蛋白質一一・九瓦カロリー二〇一となり、無機質、ビタミンも完全であります）

里芋と臓物をたつぷりの水に細く切つた生姜を加へて煮こみ軟らかくなつたら砂糖味噌を加へて弱火で煮ます。

けふの番組

（M・T・O・Y 新京放送局）十九日（火曜）

朝

六、三〇 建國體操（滿語）
六、五一 ラヂオ體操（東京）
七、一〇 入港船の御知らせ（大連）
七、四〇 中等日語講座（奉天）「滿語講座」講師 近藤喜助 臨時休講
氣象通報
八、一〇 朝の音樂（大連）
八、三〇 經濟市況（東京）
九、〇〇 早晨演奏
九、二〇 料理獻立（大連）

晝

九、四〇 經濟市況（大連）
一〇、〇〇 家庭講座 鍋物數種 赤塚久子
一〇、二五 家庭メモ
一〇、三五 經濟市況（大連）
一〇、四〇 經濟市況（東京）
一〇、五九 時報（東京）
一一、四〇 ニュース（東京引續き新京）
〇、〇一 經濟市況（大連引續き新京）
〇、二〇 晝の演藝
〇、四〇 建國體操（滿語）
一、〇〇 白天演藝（奉天）清唱 一、馬鞍山 二、打魚殺家 三、勞山教母 唱 李彼寶 胡琴 劉鳳池 二胡 李連城
一、二〇 ニュース（滿語）
二、〇〇 經濟市況（大連）引續き日用品値段（滿語）
二、一〇 成人講座（滿語）（哈爾濱）就結核豫防 哈爾濱醫學專門學校長 閻德潤
二、四〇 下午演奏
二、五〇 經濟市況（東京）
三、〇〇 ニュース（東京）
三、三〇 經濟市況（大連・引續き新京）
五、三〇 ニュース
四、三〇 ニュース（鮮語）
四、五〇 ニュース（英語）引續き 演藝（鮮語）
五、〇〇 子供の時間（奉天）唱歌 奉天平安小學校兒童 伴奏並指揮 中村訓導 一、落葉の兵隊（齊唱）二、紅葉（輪唱）三、ハーモニカハトポッポ 四、曉星（獨唱）五、かうりやんサラサラ（齊唱）六、他郷の月（獨唱）七、こだま（齊唱）八、ハーモニカ二重奏瀬戸の風景

夜

五、二〇 コドモの新聞（東京）關屋五十二
五、二五 氣象通報、番組豫告
六、〇〇 ニュース（東京）
六、二〇 今晩の番組官廳公示
六、二五 政府公報（滿語）
六、三〇 國民の時間（奉天）隨行宣撫工作班之感言 奉天省公署教育廳視學官 巴例
七、〇〇 和洋合奏（東京）江東管絃樂團
七、二〇 浪花節（東京）平民宰相原敬 正岡容原作 木村重行
七、五〇 ラヂオコメデイ（東京）竹下智惠子外
八、三〇 時報・ニュース（東京）引續き ニュース
八、四五 ニュース 經濟市況 氣象通報・番組豫告
九、〇〇 舊劇（奉天）串宮盜令 雅韻社演員 配役 楊延輝（老生）楊仲天 鐵鏡公主（靑衣）李向陽 外一名 岳長奎 外五名
一〇、〇〇 北滿の時間（露語）（哈爾濱より）

演藝放送新人募集の詮衡を終りて
新京放送局 小川演藝主任

今回新京日日新聞社主催の下に行ひましたラヂオ放送（演藝）新人募集は、私共の豫想外に多數の應募者の有りました事は當事者の心強く感じた處で有ります。

しかし私共の殘念に思ひました事は應募者中伴奏を必らずとする種目に、

必要 例へば浪花節に合方ナシ、長唄小唄に三味線なし、流行歌が無伴奏では、よし其の唄なり節が上手で有つても放送をお頼みして、電波に乘せる事が出來ません。其れに應募された人々が考へて下されば、おのづと解決する問題と思ひます。尤も是れも當局なり社の趣旨なりが一般に徹底しなかつた事にも依ると思ひますが、この點はお詫び申し度いと思ひます。唯今後はかう言ふ手落のないやうに皆さんの方でも心がけておいて頂きたいのです、そして今一つはスタヂオ藝術、つまりマイクを研究しマイクに馴れて頂きたいことです。何づれ近日當選された方々に

放送 をお願ひして一般聽取者の御批判に訴へる事に致しますが、追つて第二回、第三回と行はれ、其れが多少なり當新京否全滿洲演藝界發展の一端となり、又一人でも私共の手で探がし出す事が出來、世の中に紹介する事が出來れば、其れだけでも、この企ては成功だと思ひます。

終りにのぞみ詮衡委員として御出席下された各流の師匠連に御禮申上げます。又多大な

犧牲 を拂つて是れを行つて下さつた新京日日新聞社、又關係された全職員の方々に深謝致する次第であります。

匪襲下を驀進する「兆南發夜行列車」
後七・五〇よりのラヂオ・ドラマ

作並演出 北村小松
出演 竹久千惠子 外

このラヂオドラマは前回「香港まで」を書いて船の上を舞臺として扱つた作者が、今度は汽車の中を舞臺として新作したものである

▽……△

滿洲の兆南を出發した列車が荒寥とした高粱畑のつゞく原野を走つてゐる。車内には毛皮屋で世界を股にかけて歩いたのだといふ老人と、内地にゐる母親が急病で歸るのだといふチチハルで働いてゐた昔鐵道にゐたこともあるといふ青年と、同じチチハルのカフエーにゐて、大連へ行くのだといふ若い女が向き合ひに同席してゐる。老人はホラを吹き、青年は默々としてゐる間に、女が向ふにゐる支那人の眼つきがあやしいと言ひ出し、しらべると彼等は兇器をもつてゐるのが分りしばらくれる。これから老人が女をほめたゝえ、ニューメキシコでギヤングに會つた話などしてゐると、馬賊が襲撃してくる銃の音、老人最先にふるへ上る。

皆、床にふして彈をさける間に列車はスピードをまして馬賊を後へ引きはなす。だが三林驛近く來るとステーションは馬賊に占領されてゐて機關士が重傷し、支那人の副機關手は、恐れて列車を止め後退する。今までおとなしかつた青年が奮然として列車を前進させ、停車場を突破しろと起ち、機關車を自ら運轉して銃口のならんでゐる驛、彈丸の嵐の中をフルスピードで突破するが、この青年も彈丸にやられる。母を思ふ重傷の青年をはげましつゝあばずれだと見える女が日本婦人らしい純情を見せて淚ぐましい情景を乘せながら列車は我軍の警備固い安全地帶に進行して行くのだ。

和洋合奏
後七時東京

江東管絃樂團 指揮 小畑錦浪

一、序曲「希望」酒井梅雄作曲 安倍盛編曲
前途希望に燃ゆる若人の心境を表はした明朗な曲でこれを特に和洋合奏に編曲したものである

二、意想曲「田園の秋」酒井梅雄作曲
秋の田園東天紅を帶ぶ曉のけしきに始まり、農事にいそしむ村落の人々は、收穫豐かなる喜悦に溢れ、元氣ある道中の和氣を描き最後は豐年祭で結んである

婦人家庭講座
鍋物數種
赤塚久子
【前一〇・〇〇新京】

あたゝかい鍋物が何よりの時季で御座います。スキ燒、チリ鍋、湯豆腐、とり〴〵に結構な冬の御馳走ですが、この鍋物は榮養方面から考へましても誠に效果的なので御座ゐます。魚類、貝類、肉類、野菜類、何れも煮汁と一緒にいたゞけます。煮汁の中には煮出された榮養が澤山含まれてをります。又魚、貝、肉類の鍋には野菜その他と必ず添へるのが普通で御座いますが、之も又非常に結構な事なのです。つまり肉類に欠けた成分を野菜類で補ふわけでありますす、しかも調理法は極めて簡單で同じ一つの鍋であらゆる成分を攝取しうるのであります。その上鍋ものゝ樣な溫い料理は家族が團欒してたべられ冬の夜をとり體溫を保つに此上ない御料理です。本日は牡蠣鍋、湯豆腐、魚スキ等のつくり方をお話申上げませう

（浪花節）平民宰相原敬
【後七・二〇東京】 木村重行・演
正岡容原作

みちのくの大慈寺あたり夏木立蟬も鳴くらん人の世の正義の爲に倒れたる平民宰相原敬がありしその日の物語

馬で知られた南部の御城下では御盆の夜、盆乘りと云つて少年達が手に提燈をふりかざして馬上はなやかに町をねり歩く祭が有る、其の騎馬少年の一人淸岡芳の馬が、何に驚いたか地煙り立つて駈け出した。折から來かゝつた馬上の原敬少年、荒馬にすれ違ひざま淸岡の馬の眉間を打つて止めた、が、淸岡は落馬した。起き上つた淸岡は原敬に斬りつけたがはたし得なかつた。明治の御世となり廢藩置縣內閣組織などあつて、昔の淸岡少年は盛岡市長と出世し、原敬は遞信大臣となつた。盛岡市から淸岡、原の兩人が衆議院議員の候補に立ち、昔の恨みを晴さうとしたが淸岡は落選し、運動費に財產を無くして裏町住ひの身となつた。その果は原敬を恨み、其のやるせなさに切腹しやうとした折原敬が訪れて怒る淸岡をなだめて、資金を出して電燈會社を創立し、彼を社長の椅子につかせた。爾來水魚の交りを續けてゐたが、大正十年霜月四日原敬が東京驛頭で兇刄に倒れたと聞き淸岡は上京して淚の別離をするといふ一席。【寫眞は木村重行】

文藝

選外小說

秋風の吹く頃（完）

二宮恒夫

そんな有樣を眺めてゐると人一倍暢氣な私も、何時しか淡いルンペン的な感傷に沈んでゆくのを覺えた。私はレインコートのポケットから、昨日來た鄕里の友人からの手紙を取出して、もう一度展げて讀んでみた。

「信二君！物寂しい秋も、早や半を過ぎて、空は淡靑く野も山も、松の綠を除く外は全く黃に色取られてゐる。あそこの椚林も、淸淨な泉の水に黃金の影を落してゐる。雜木林の栗の實も早や美味さうに熟してゐる。小鳥は何を搜すのかカサコソと寂しい音をたてゝゐる。裏山の密柑畑から、密柑取りの姉さん達の鼻唄が、風に乘つて朗に聞えて來るのもさう遠くはあるまい……。」

矢張り故鄕は懷しい。此の頃の私の樣に、慌しいグレンの響や、疾走する自動車のタイヤーの滑りの音を聞いてさへ、獨り國都から取殘されてゐる樣に思はれては、たまらなく故鄕が戀しくなる。それは歸り度い等といふ樣な子供じみた氣持ではなくて、せちがらい世の中のことを思ひ、今の殺風景な生活をかへりみるとき、妙に、樂しく面白く暮した昔が懷しくなつて來るのだ。

私はこれまでのことをいろいろ想ひ浮べてみた。そしてふと渡滿當時のことも想ひ出した。

……………

たしか渡滿の十日程前だつたと覺えてゐる。

「信二君は、滿洲へ行くことに決つたんかな」

裏の雜木林へ一緒に栗を拾ひに行つたとき友達の正さんは、栗の刺をむきながらそんなことをきいた。

「うん、矢つ張り行つて見やうと思ふがな」

「滿洲へ行つたら、隨分成功が出來るぢやろなあ」

「どうか知らん」

けれど私は、內心では大いに出來るものと信じてゐた。そして遙に成功の日を胸に描いては、さまざまな空想も描いてみた。

「僕等足下へも寄れん樣になるぢやろ」

「そんなことはないよ」

だが成功を信じてゐた私はこのやがて田舍に埋れて、果敢なく死んで行くであらう友に對して、少からず、氣の毒な、憐な樣な氣さえした。同時に自分の身の上が此の上もなく誇らしく感ぜられてならなかつた。そんなことを正さんに氣付かれまいと、私は太きな栗の枝に飛びついて、ぶらさがりなら、鎌で小枝を無茶に切り落した。

「大富豪、百萬長者か」

正さんはひやかす樣にさう云つたが、寂しさうな表情をしてゐた。

「まさかそんなこともあるまい。十萬長者位にはなれるかも知れん。だけどなあ、僕はそれよりもつとえゝ事を考へてをるんぞな」

正さんは栗をむく手を休めて、面白さうにこちらを向いた。

「何んなことかな」

私は生栗を一つ、枝にぶらさがつたなり食べながら

「何でもえがなあ、素晴しい大きな事業をして、大偉人になつて見たい」

「それもさうぢやな、金が出來て偉うなれると倘えゝが」

「ハ……そんな慾の深いことも云えんぞな」

「滿洲ちうところは隨分えゝなあ、僕等も行けたら、行つて見たい……」

正さんは羨しさうに云つた

「そんなら、僕があつちへ行つたら招んであげよか」

「うん、出來たら賴むよ」

むいた栗の實も、まだ蒼白いのを集したのや、完全に熟したのや、二升近くにもなつたので二人は家に歸つた。別れる時正さんが云つた。

「あつちに行つたら、忘れんで、手紙をお吳れな」

「うん！」

私は正さんの顏をじつと見つめた。

……………

あれから早や三年近くにもなる。正さんは今も矢張り、あの雜木林で栗を拾ひながらあの頃のことを想ひ出して相變らず私を羨んでゐるのかも知れぬ。

今から考へれば全く馬鹿げた。話だ自分が直面目にあんなことを信じてゐたのかと疑たくなる。然も正眞々々それを實現しやうとしてゐた私だつた。職も幾度となく變へて血眼になつて搜し求めた私だつた。けれども何一つ竟に適つた仕事は見付からなかつたが……。結極あれは夢で、馬鹿げた、所謂痴人の夢で、永久に私の身には實現されないのであらうと今頃は漸く悟つてゐる。そして矢張り私も、人々のよく云ふ樣な、毎日同じ樣な仕事を機械的に繰返して、無駄口をしやべつて、美味しいものを食つて、遊んで、そして無暗に子供を澤山こしらえて死んで行くといふ――あの平々凡々の生活に、厭でも甘じなればならぬのではなからうかとも考へてゐるそれは私に竟氣地がないせいかも知れない。しかし私は良い甘じて平凡な生活を營まうに度と夢を追ひたくない。再び捨てられるのが恐しいのだ。世の中には、その、平凡な生活をさえ鉄に味ひ得ぬ人も多く居るではないか。そして、うつかりしてゐたなら、知らぬ間に私もそれらの中の一人に數へられてしまふのではあるまいか。

さうだ、多分明ければ又仕事に就かう。夢に破れ、捨てられ自ら捨てた今の私だ、何の望むところもない。只平々凡々と生き、或は死んで行くのみだ。平々凡々と死んで、あの故鄕の、山の麓の薄暗い氣味の惡い森の赤土の下に埋られて、その上で鴉が鳴かうと、野良犬が骨を掘り出して弄ばうとも、既に死してゐる私ならば、聊の悲哀も苦痛も感じることはないであらう……

やがて私は力なくベンテから立上つて、氣のぬけた人間の樣に、ふらふらともと來た方へ引返した。一陣のつむじ風は、ゆらゆらと私の體を宙に浮した。

―完―

二五九五、一〇、一一

海外から拾ふ

貧困インテリホーム開設

インテリゲンチヤの失業乃至貧困は今や世界的の現象でその救濟は各國の爲政家乃至社會事業家の重要問題を爲して居るが、最近オーストリアの首都ウイーンでは貧困老齡の辯護士、醫師、著術家達に慰安を與へる爲の「ホーム」が市當局の手で開設され此の種のものとしては歐洲最初の試みであるだけに各方面から注目されて居る、此のホームはウイーンに在住する上述のインテリで、世界大戰或は最近の不況の爲め經濟的に失業窮迫した數千名の者に利用せしめるが、一日に付き一ペニーに當る少額を支拂へば終日そのホームに居て、附屬の圖書室で本を讀んだり音樂室で音樂を聽いたりすることが出來その上バタ附パンと一杯の紅茶或は珈琲を給與されるといふ極めて快適なクラブであるこのホームが開設されるや申込者の數は非常に多く收容し切れない爲め一週間二百名宛を交替に利用せしめることにした。

ポスト機墜落の眞相判明

去る八月十六日露都訪問飛行の途次、アラスカのポイントバーロウ附近でウイル・ロヂヤース氏と共に墜死したポスト機の事は未だ我々の記憶に生々しいが、その墜落の眞相がこの程ワシントンで公表された、この眞相報告は商業空路局長ユージン・ヴァイダル氏が親しく現地に赴いて調査した結果に基くものであるが其の要旨は次のやうだ

「ポスト氏は航空の安全の爲めに凡ゆる手段を盡したと言ふことに問題はない、本官の調査によれば同機の墜落は專ら氣化器の氷結に基くものであつた、而して墜落の結果機體が普通以上に大破し兩氏が無慘の即死を遂げたのはシャトルを出發する際車輪の代りに取り附けた浮艇（ポントーン）の重量に因ることが大である、ポスト氏は常に此の浮艇の重量を氣にしロヂャース氏に對しては常に出來るだけ後方に腰掛け荷物は總て後部に移させて居た程である、次に當時ポスト機が僅か五十米の上空から墜落したのだといふエスキモー人の目擊談には誤謬ありポスト機は實に二百米の上空から眞逆樣に淺河に突入したのである、更にポスト機は雲上を飛行せず常に陸地を見乍ら所謂接觸飛行を續けて居たものである」

女學生のカール嚴禁

廣東省教育廳では省內子女の風紀が輕薄に流れては中國の將來に憂ふべき影響を及ぼすとの見地から先づ省內男女學生の風俗を取締る方針を定めたそれによると

第一、男女學生は凡て國產原料以外で造つた衣服を着るべからず

第二、男子學生は無精鬚を生やすべからず

第三、女子學生は毛髮をカールすべからず

第四、口紅白粉ハイヒールの靴を用ふべからず

第五、贅澤な裝飾例へはダイヤモンドの指輪や腕輪は一切嚴禁

ザッとこんな調子で違反者は嚴罰に處することになつた

ドイツで沙翁持てる

今シーズンのドイツ劇界は何と言つても沙翁劇が大持てだ、現在大きな劇場で沙翁劇を上演して居るのが二十一もある、「ヘンリー四世」だけでもブレスラウ、ハムブルグケムニック等各地に上演されその他「ロメオとジュリエット」、「ハムレット」「ヴェロナの二紳士」「十二夜」『マクベス』等盛に上演され來年度シーズン明け迄には更に四十六の作品が脚光を浴びることになつてゐる

「罪人」沙翁

最近モスクワから三百哩離れたクルスクの教會で「罪人」とタイトルの附いた一枚の繪が發見された、繪は例のキリストの「審判」を形どつたもので蒼白の顏をしたシェークスピアが數人のロシヤの詩人と共に裁かれて居るといふ變つたものこの繪は近くモスクワの「反宗教」博物館に送られ一般に陳列される筈である

選外小說

心中した女（三）

今村榮治

彼は女の横顏をぢつとみてゐた。この女は一體何者なのだらう？ゆうべあんな目に遇つてゐながら、今夜また同じ場所に來て、彼と平氣な顏でぺらぺら喋る、しかもゆうべのこと何んとも思つてゐないといふ、かといつて賣女でもないことは確かだ。ピタリと身についてゐるピンク色のブラウスの下に盛り上つた二つの乳房が恰好よく緊張してゐる。その顏には犯しがたい氣品さへみえてゐる。少しは教養もあるらしい。ぢつと眼を据えて素性を探らうと彼はするのだが、仄かな電光のうす明るさに凄いまでに美しくみえるばかりで、遠い昔の夢を追ふものゝやうに靜まりゆく池の面をぼんやりながめてゐるその眼は、どうも手がゝりがない。が、彼はかつて經驗したことのない愉しさが心を占めてゐた。素性も身の上も知らないもの、赤の他人でもない、身內でもない、しかも美しい女性と、語つてみれば心と心がふれ合ふ閃きを感じる、それだけでへんに愉しかつた、池の面は元の平和にかへつて、星影は夢のつゞききをみてゐる。「君、きゝたい事がある」彼は讀ごとくるりと女の方に向きさういつた。この取つてつけたやうな彼の言葉に、女はハッと顏をあげて

「何をおきゝになりますの？」

「君の身の上が知りたいんだ、話してくれまいか？」

「そんなこと、おきゝにならないはうがいゝわ、知らない方がいゝと思ひますわ、どうせ緣のない衆生ですもの」

「さうかなあ、緣なき衆生かなあ、知らないはうがいゝんかなあ」

「お判りになつたところでどうもなりません……」

「……でもやつぱり知りたいんだ、君、話してくれたまへ、僕、けふ一日ぢゆう考へたんだ、ゆうべ君に無茶を働いた責任を充分感じたんだ、あの責任を負ふよ」

「……」

「いや、責任といへば義務的に響くから責任といふ言葉は止さう、僕は君が好きになつだんだ」

「でたらめでせう？」

「でたらめぢやない、ゆうべこそでたらめだつたんだが今は本當なんだ、君、信じてくれたまへ、弄假成眞といふ言葉があるぢやないか、ゆうべのでたらめがきつかけで本當に好きになつたんだ。」

彼はさういひながら手をさしのべて女の肩をひきよせやうとすると

「あんた何もしないといふ約束だつたでせう」身をひき脣をキリゝと結んで鋭く睨んだ。」

「む！何もしやしないよ」

彼は手がでなかつた、女は直ぐ調子をやはらげて、

（好き）て言葉は慾望を滿足させるための假の方便なんだわ、たいていの男がさうですわ、慾望さへ滿足すれば、あと好きでもなんでもなくなるんでせう。わたくし一人でアパート住ひしてゐますの、ことさら殊勝な恰好をした男たちが塵箱を嗅ぎまはる犬の鼻先みたいな顏をして數日來るの、そしていろんな方便を並べたてるかと思ふと、とたんに腕力で……あとは口を拭つて何喰はぬ顏をしますものね、でもあんたは責任を負ふ、といふだけ、それたけでもえらいと思ひますわ」

「君、本當にそう思つてくれるかい？、ありがたう、僕の（好き）て言葉が判るね？」

「えゝ、お言葉だけはよくわかりましたわ」

「だから君、君の身の上を話してくれたまへ、知りたいんだ」

「あんた未だお獨り？」

「うむ」

「自惚れが强いのね」

「え？」

「いえさ、わたくしの身の上知つてどうしますの？」

「どうもしアしないよ、好きな人の身の上を知るだけでいゝんだ」

「本當？」

「あたりまへだ」

「ぢや話しますわ、でもきゝ終つてきつとかうおつしやるに定つてゐますわ、――「君、過去のことは忘れたまへ――」

油斷から健康の人でも病氣に罹り、衰弱から輕い病人も案外重くなるあとから氣が付いても間に合はないから、轉ばぬ先に身體を大切に

心身を酷く使ふと身體のシンが疲勞衰弱し
尿の色合が變る
それと氣付いたら先づ精根を強めるが肝心

【尿】は内臓をくゞつて出るものであるから、體内の樣子が直ぐ尿へ現はれる、尿が平常よりも濃く濁り茶褐色になつて出る時は、身體のシンが非常に疲勞して居る兆候であつて、頭を使ひ過ぎたり身體に無理をして熱や過勞のため

【蛋】白質の分解がヒドクなりウロビリン色素が濃くなつて居るのですから、その疲勞衰弱を恢復し身體の精根を強める工夫をしないと、ます〳〵頭の工合がわるくなり身體はダルク衰弱して往々恐るべき餘病まで引起します。又小便が近くなり甚だしきは夜分何度も起きて

【安】眠さへ出來ないのは、身體のシンが冷えて生活機能が萎靡衰退せる爲めであつて、いろ〳〵の病氣もよく冷えから起り、冷え込みから嵩ずるから油斷なりませんが、身體の活氣をポカ〳〵旺盛にすると、近い小便も規則正しく遠くなり健康になります、病氣で寢込むと

【高】い藥をのんだ上に難儀しますから、平生小便に注意して、ハテナ身體のシンが疲勞衰弱して居るナ冷え込んでゐるナと氣が付いたら、早速に滋養強壯劑の養命酒をおすゝめ申上ます、貧血虛弱の人、冷え性の人よく感冒をひく人、疲勞衰弱の人など、すべて根氣と體力が乏しく身體に

【弱】味のある人が、貴重なる養命酒を朝晩少しづゝ愛飲すると、實に是程よいものはないと誰人も感心し、好評益々高く有名でありますから、是非御體驗下さい。

悲觀した根氣體力の衰へが甦へつた喜こび

北海道 田川富士夫

私は最早養命酒を愛用すること今年で四年目になりますが、それ以前は、仕事の關係上過度に頭を使つたせいか、胃の工合が惡くなり少し無理すると疲れ易く、日頃は頭痛頭重で氣分勝ぐれず、夜分は中々寢就かれず寢汗が出たり、小便に時々起るので睡眠不足となり次第に根氣體力が衰へますが、最早年のせいだと思つて諦めて居りました處、或日友人に奬められるまゝに、養命酒の愛飲を始め一ケ月二ケ月と飲んで居る中に、身體の工合が前の狀態と全然一變して全身に活氣が出で、夜分はグッスリ安眠できるので、頭も輕く明快となり、食事も進むので體重も六百目位增し、今では卅歲代より健康になり、面白く仕事が進みます、是も養命酒の賜と深く感謝して居ります（十年七月四日受付寫眞は御本人）

信州伊那谷鹽澤家傳製法日米專賣特許の養命酒は全國有名の藥店百貨店にあり、滋養強壯劑として、胃腸衰弱の人、神經衰弱の人、腦力精力の衰へた人、不眠、息切れの人、肺、肋膜の弱い人、貧血冷え込みの人、根氣薄弱の人、產前產後の婦人等の方々が沈も工合が良いとて盛んに愛飲されて居りますから誰人も是非お試し下さい。但し世間にニセモノがありますから、御購入の際は發賣元信州伊那の谷鹽澤家の文字に御注目の上御求め下さい。

小瓶進呈

貴重なる深山仙酒にして迚もうまくて飲みよい事を紹介する爲、養命酒試飲用小瓶一本を無代で送呈しますから東京澁谷區上通四丁目一六番地養命酒本舖出張所へ宛てハガキを御出しあれ。

時局の重大に鑑み 時局後援會を報公會に改む
一般公益事業にも乘出す
會長に武田所長推薦

昭和六年秋、滿洲事變勃發を契機に時局益々多難を告げるにいたるや全長春市民打つて一丸となつて新京時局後援會を組織し軍の行動を容易ならしめ傷病兵、遺骨の送迎、慰靈祭等々專ら時局善處に努め、創立以來こゝに四星霜、よくその本旨に基いて今日にいたつたが、最近南北支那の新情勢、歐洲の政情等ますく時局は多難を豫想されるに至つたので、今後益々時局後援會に助力し、しかも單に時局後援のみならず併せて新京における一般公益事業に盡力することゝし、十八日午後三時から地方事務所で幹事會を開催武田勸崎正副會長、馬場憲兵隊長を始め各區長、各小學校長、その他二十五名の出席者あり武田會長の挨拶、續いて

議事

に入つたが時局後援會の名稱を市の公益を圖る團體にふさはしい名稱に改稱することに決議され「奉公會」「獻邦會」「報公會」等の會名が詮議された結果「新京報公會」と改めることに意見の一致を見、續いて報公會の規則審議に入つた、主なる規定としては

一、本會は新京報公會と稱す
一、本會は新京時局後援會の事業を繼承し附屬地の公益を圖るものとす
一、本會の維持は新京時局後援會の繼承金と一般寄附金をもつてす
一、本會に左の役員を置く
會長一名、副會長二名、幹事長一名、相談役、評議員幹事それく若干名

その他十六條からなる規則を審議し會長には武田所長推薦され他の役員は

會長

からそれく委囑することゝ決定午後四時三十分終了した

時局後援會 收支決算

新京時局後援會は昨十八日の幹事會で新京報公會と改稱されるにいたつたが同幹事會で發表された時局後援會の十八日現在收支決算報告は左の通り

▲收入 二萬六千五百五十四圓八十九錢
▲支出 二萬四千七百九十二圓六十三錢
▲差引 一千七百六十二圓二十六錢

なほ差引殘金は引續き新京報公會の事業費に繼承される

新京商議會頭 石崎氏が留任
副會頭に四戶、寺內兩氏當選

新京商工會議所の正副會頭の選擧は諸般の都合で延引されてゐたが十八日午後三時より會議所に於て行はれ會頭には目下旅行中の石崎廣次郎氏の留任に決定、副會頭には四戶友太郎氏の留任及新に寺內清次氏が選ばれた、寺內氏は加藤洋行店主で大正二年早大商科卒業、會議所議員當選回數六回に及んでゐる（寫眞石崎四戶、寺內氏）

修警察總監 病勢惡化重態に陷る

首都警察總監修長余氏は去月來病氣の爲め新京城內永長路の自邸に引籠り療養に努めてゐるが、最近病勢惡化し十八日は全く重態に陷つた、之れが爲め同邸內は日滿要人の見舞客で混雜を極めてゐる

倉田警部等 大東公司入り

奉天以南各警察署警部、警部補の中より今回大東公司入りに決定した諸氏は十六日關東局の招電によりそれく來京十八日大東公司甘粕正彥氏其他幹部と會見部署を定めいづれも近く出發赴任する筈であるが元新京署司法主任であつた倉田警部は靑島に同農安分署長であつた赤木又一氏は天津に赴任することゝなつた

久能分隊の復讐なる
靑木部隊奮戰

十一月十三日以來共匪を追擊中なりし岡島討伐隊靑木部隊は十五日正午頃黑榮營（東寧西南方十三里山地內）西方約十二粁標高一〇〇三高地北側にて共匪の山寨を攻擊引續き密林內を南方に追擊して二三の山寨を急襲午後四時頃標高一〇二四高地南側山寨を急襲し激戰約一時間の後之を攻略し全山寨を覆滅して久能分隊の復讐を全うせり本戰鬪に於て彼我の損害我方伍長舩川

國都を水難より救ふ 南嶺淨水場完成
來る廿一日落成式擧行

國都建設局では將來益々急激なる增加を豫想されるグレート新京の淨水需要に對して萬全の供給を期するため昨年より一年餘の時日を費して腰屯に貯水池淨月潭及び南嶺に淨水場を築造中であつたが兩者とも略々工事完成に近づき南嶺の淨水場は來る廿一日愈々落成通水式を擧行することとなつた、今こゝに南嶺淨水場の施設及びその機能を一瞥することとしよう

南嶺淨水場は國都の東南郊十二キロの地點に築造された淨月潭貯水池より內徑七〇〇粍の送水本管により送水された原水を淨化し、それより南新京給水タンクに送水し市內各所に給水するために

一、藥品混和室
二、沈澱池
三、急速濾過池
四、淨水池
五、喞筒井
六、送水喞筒

の精巧なる各機關を裝備した國都建設局自慢の工事である、しかしてこの淨水場の裝置は凡て一日二〇、〇〇〇立方米淨化のプランに基いて設計されたものであつてその給水能力は二十萬人の需要を滿たすものである次に淨化各機關の機能を說明すれば左の如くである

一、藥品混和裝置（乾式）送水本管より受水した原水の濃度に應じて藥品混和池內に浮游物凝集劑として硫酸礬土と硝石灰溶液を注入し攪拌機によつて充分なる混和をなさしめる裝置であつて藥品粉碎機一臺、ポツパー二臺及び二馬力電力機付攪拌機一組を設備してゐる

二、沈澱池 本池は攪拌槽と水路によつて連絡し長さ三〇・三米、巾七・九五米、有效水深三・六米のもの二池を有し一日の濾過水量二〇・〇〇〇立方米に達し二時間本池に滯溜し原水中の浮游物或ひは夾雜物を沈澱させる池で有效容量一、一六七〇立方米である

三、急速濾過池 長さ五・八米、巾五・六米深さ三米の急速濾過池一〇個を有し濾過速度一日九〇米で各池一日二、五〇〇立方米の濾過能力を有し常用八池、二池は豫備池としてゐる、之に伴ふ機械類としてパターソン重力型急速濾過機一式、二五馬力電動機ベルト掛壓力送風機、二分一馬力檢水用眞空ポンプ、二五馬力電動機直結洗滌用過卷ポンプ、七・五馬力電動機直結タービンポンプ、二馬力電動機付空氣壓縮機一〇馬力電動機直結戾水用タービンポンプ等を設備し尙淨水の完全を期する目的を以て鹽素滅菌をなして給水することとしてゐる

四、淨水池 長さ三・六米、巾一九米、有效水深四米のもの二池を有し二〇、〇〇〇立方米に對しその六時間分の貯水量五、〇〇〇立方米の容積を有す

五、喞筒井 長さ一・三二米、巾九・四米、有效水深四米のもの一池で徑二五〇粍、送水喞筒吸水管三本を挿入す

六、送水喞筒 二〇〇馬力電動機直結タービンポンプ三臺を以て主要機關として二〇〇馬力ディーゼル機關一臺を設備してゐる

因みに本淨水場築造に要した工費總額は七十六萬餘圓である

年之助重傷、敵の遺棄死體二七、鹵獲品小銃一五、彈藥一五〇〇、糧 五〇石、馬一頭雜品若干

山形部隊 張寶山匪團を全滅せしむ

【承德國通】川岸本部隊に屬する山田討伐隊は朝陽北方地區に根據を置き灤天林、周永久等敗殘の匪團を求めては隨所に敵を擊破しつゝあるが同隊の山形少尉の指揮する約三十名は匪首張寶山の率ゐる約六十名の匪團を「トラツク」を利用して急追し十四日午前十一時頃朝陽北方約十五、六倣帽子溝附近の村落で匪賊の退路を遮斷し完全に包圍して猛攻擊を開始した、逃場を失つた匪賊は村落內に立籠り堅固なる圍壁に據り必死の抵抗を試みたが山形小隊の果敢なる攻擊を受け交戰二時間半の後文字通り全滅した總勢六十名の中戰場に遺棄された死體のみにても實に五十三甇死馬五十に及び小拳銃四十一、同彈藥四百九十八を鹵獲した、我軍の損害も亦比較的大きく上等兵里見正義、同外山吉次郎、一等兵後藤哲太郎の三氏は名譽の戰死を遂げ重輕傷者五名を出したのを見ても激戰の跡が窺はれる、山形少尉も大腿部に貫通銃創を受け重傷である戰死した三氏は何れも率先數多の圍壁を乘越え匪賊に肉薄し白刃を揮つて突入せんとする刹那敵彈を受け殪れたものである、因みに匪首張寶山は灤天林麾下の有力匪首であつて常に三、四百の部下を擁して朝陽北方地區を横行し匪行を逞うしてゐたものである

新嘗祭當日 郵便從業員腕比べ
珠算競技や遞信展覽會も開く

遞信從業員の平素の技能試鍊と一つは來るべき年末年首繁忙期に處する能率向上の一端として關東遞信局では來る二十三日（新嘗祭）の佳辰をトして午前九時より新京記念公會堂に於て第二回全滿郵便現業員事務競技大會を開催することゝなり既に各局所の選手豫選を終り出場選手は兩三日中に決定發表される筈であるが當日は部外者參加の珠算競技及遞信展覽會を開催する外活動寫眞も映寫して一般參觀に供する筈である

哀れな附添婦 救濟方申出づ

愛媛縣生れ、錦町三丁目第二錦ビル內尾崎マサ子さん（二九）は三ケ月前新京に來住し慶應看護婦會に入會して附添婦として働くうち盲腸炎にかゝつたが、一文の貯蓄もない上に親類知友とてなくこのまゝ棄て置けば死を待つよりほかない始末に十八日早川福祉委員から地方事務所へ同女の救濟方を申出でた

鑛業權の認可 來年早々開始
各監督署準備を急ぐ

十月二十五日現在の鑛業法による全國鑛業權出願件數は二二八件（奉天七七一、新京七九、承德三二一、齊々哈爾一〇、開發會社八二七、採金會社二二〇）の多數にのぼり目下各鑛業監督署に於て書類審查、現地調查を進めて居り遲くも來年匆々より認可を開始するものと期待されて居る實業部に於てはこの豫想外の出願輻輳に處するため各地の鑛業監督署の機構を擴充すべく明年度豫算に鑛業監督署經費六十萬圓（現在二十五萬圓）を計上し自後に備へることになつた

オリムピツク大會出場の 氷上陣容決定

【東京國通】大日本スケート聯盟では十七日午後七時からオリムピツク派遣代表團に關する臨時委員會を開催、明春二月獨逸に於て開かれる冬季オリムピツク大會に出場するわがスケート競技チームの陣容、經費等につき協議の結果役員、選手團並に視察員の派遣陣容を左の如く決定した

團長 氷聯會長 久保田敬一
副團長 滿洲氷聯會長 久保田晴光
マネーヂアー 氷上聯盟主事 平林博
フイギユアー監督 大石雄一郎
男選手 片山敏一（關西學院）長谷川次郎（慶應大學）老松一吉（大阪スケート俱樂部）
女選手 稻田悅子（大阪スケート俱樂部）
スピード監督 靑木精一郎
トレイナー 谷辰己
選手 金正淵（明治大學）李聖德（早稻田大學）河村泰男（滿洲）石原省三（早稻田大學）南洞邦夫（同）張祐植（明治大學）中村禮吉（早稻田大學）
ホツケー監督 手塚俊一
選手 平野進（滿洲醫專出）東海林俊彥（同）木下稍（滿洲醫專）早間雅博（同）本間弟次（同）北澤正辰（苫小牧王子製紙）原信男（同）平本光吉（同）壽野正彥（慶應大學）須藤信男（立教大學）市川辰雄（早稻田大學）古屋健一（慶應大學）龜井信吉（慶應大學）二瓶寅雄（苫小牧王子製紙）
監察員 吉田泰次郎（北海道）西田進一（北海道）

なほ選手は久保田團長引率、十一月廿日出發奉天で勢揃ひの上歐洲に向ふ豫定である

營城警察署長を 脅迫て告發

伊通縣第七區居住富豪羅魁氏は現營城郷警察署長陳子馥氏が伊通縣泉頭警察署長當時同署長から、通匪せるとて拘留の上脅迫され八百餘圓をせしめられた旨公主嶺憲兵分隊に告發したので目下伊通縣警務局へ移牒し取調べを開始した

勸崎仙英氏 滿鐵總裁から表彰さる

滿鐵地方委員制度開始以來十有二年長春地方委員會議長同副議長、新京地方委員として長春時代から市行政に多大の功あつた市內中央通り勸崎仙英氏に對し今回滿鐵總裁から感謝狀が附與された（寫眞は勸崎氏）

大池晴二君入營

市內蓬萊町一丁目富士屋タクシー店員大池晴二君は來月一日南嶺〇〇〇隊に入營する、同君は長野縣人で五味武太郎氏の甥にあたる

關新聞解放社長 本社へ來訪

新聞解放社長關鑒作氏は滿洲視察の途十七日來京同社新京支社長中村明星氏の案內で十八日本社へ來訪した

大橋淋巴研究所 豐島氏新京常駐

大橋式淋巴研究所の豐島義一氏は新京大馬路錦昌醫院に常駐することゝなり十八日挨拶に來社した

國婦櫻祝分會 防空獻金

國防婦人會新京支部櫻祝分會では各會員がさる十日「克己日」に節約した淨財を集め金五十三圓三十四錢也を防空協會に獻金した

◇……ダンサー達 滿語のお稽古

「日滿親善は先づ語學から」――それは滿鐵の松岡さんも早朝から實行、すなはち滿洲語のお稽古をしてゐる由だが新京では十五、六歲から二十幾つのお孃さんたち――三笠町二ノ七キヤピタルダンスホールで每週月曜のお晝、ホールの眞ん中に机を並べて「一、二、三」「ニイ要那個」と可愛いい聲をあげてゐる風景

馬車內忘れもの

首都乘用馬車人力車營業組合事務所取扱ひ馬車內の忘れ物左の如し

十五日七馬路滿人上衣、メリヤス股引大經路警察署保管、十七日金泰洋行前婦人手提袋一個（現金九十三錢雜誌手紙在中）同、十七日寫眞材料乾板七函、印畫紙一卷同

日滿籃球定期戰

大滿洲帝國體育聯盟主催の日滿籃球定期戰は來る二十三、四兩日奉天國際運動場で滿洲國代表チーム奉天軍對在滿日本聯合軍と對戰することに決定した

滿洲國体 聯理事會

大滿洲帝國體育聯盟ではさきに理事會を開催し田中聯盟專任主事並に卓球協會推薦の高田理事の就任挨拶、つゞいて聯盟規約第九條中一部（主事は理事長の指揮を受け庶務を處理す、主事は聯盟各役員會決議に參與す）を改正した、其他陸上競技器具の公認は聯盟の檢定の結果容認す（現在增田運動具商店製作品は檢定の結果公認とすその他各商店より申請された器具も同樣檢定の結果認める）

日濠スポーツ 親善の計畫
水陸選手招聘

【東京國通】レーサム外相の日本訪問、女學生使節等で大いに日濠親善に努めてゐる濠洲では明年又は明後年一、二月に我水上並に陸上チームを招きスポーツを通して日濠親善を計からうと云ふ計畫がある、それは數日前來朝し目下横濱に滯在中のニユージーランドアマチユア體育協會會員ガトセル氏が齎らした話で目下我關係方面と折衝中だが、大體實現するものとみられる濠洲側の希望では明年の一月に水上選手三名陸上選手四名を招聘し三ケ月の豫定で濠洲ニユージーランド各地で五回の對抗戰を行はんとするものであるが、明年はベルリンのオリムピツク大會を控へ實現困難なので結局明後年となる模樣である

百名を選拔 日本へ留學
女子も十名

文教部では明年度に於て全滿各地より約百名を選拔し、日本に留學せしめる事となり來る十二月十六十七十八日の三日間に亙り試驗を行ふ事となつたが、應募資格は中等學校卒業以上の者で右のうち十名は女子を選ぶ事となつてゐる

愛よ戰ひとれ

（讀上演映畫化）　福田正夫　泉武久畫

（八十三）

黄金（十）

黒い影――靜子の珠江は後になつてもその瞬間を、それが舞ひ下つて來たやうにしか、おぼえてゐないのである。が、それは、自動車が急にカーブしたからで。

「む―」

峰村が急にうめいた。―

「う、苦しい、……う、むう」

「あれ―」

彼女は叫んだ。

「どうしました？」

運轉手もあわてると、スピードを緩めて主人の急を知つた。それが前方からくる男をよけようとしたゝめに、運轉手が烈しくギヤを切つたゝめに來たのか、――十分の後、駐在所をみつけた彼等が、醫院を起して貰つて峰村をかゝへ込むと、醫師はすぐに腦溢血を宣告したのである。

彼はしばらく苦しんだが、やがて注射で目をさました。

「お前か？」

彼は運轉手を見た。

「珠江！　さう、あんたも……」

彼女はまだ、彼に膝をかしてゐた。

「す、すみません、わ、私のために」

「いや、あんたのためにはよかつた。……わしはうれしい。わしは美しい人の膝で死ぬのだ！」

「まあ、そんな……」

「いや、わかつてゐる」

彼はおちついてゐた。

「あんたは、家族のくるまでに間つてくれ！　電報は打つたな」

「はい」

運轉手も珠江も涙ぐんでゐた。

「よし！　遺言を、珠江にかいて貰ふ」

彼女は峰村の頭を膝にのせたまゝ、曉近くまで、それを續けた。終りに峰村は彼女へ買物のすべてを、スーツ・ケースの中の紙幣を贈り物にして、醫師と運轉手をその證人に立てた。

否んでも彼はきかなかつた。

「さよなら、成功しなさいよ」

「は、はい！」

彼女の涙が、頰をつたはつて彼の手に落ちた。

「泣いてくれるね」

彼はほゝえんだのである。

四月のある日、この飛行界の人物が、一夜のドライヴの先で亡くなつたことは、新聞にも知られてゐた。が、その朝を悄然として小田原驛にあらはれた洋裝の美女が、彼の死の最後まで膝をかしてゐたことは、遂に謎であつた。

その日、金星座の金井の部屋で彼女は泣きつゞけてゐた。

「わるいことではない。あんたにはよかつたのだ！」

「いゝえ！」

彼女はいつた。

「私は、……あの人に心を許したのですの」

「ふむ！」

「私を泣かして下さいまし」

金星座の人達にも、彼女――その珠江が、それから一週間ほど、いつも默然として、喪に服してゐるらしいのが、なんのためであるかわからなかつた。

地上の黄金は、遂に天上の黄金の星を破り得なかつた。彼女は茫然としていふのだ。

「私はわるい夢を見てしまつた」

が、惡夢はまだ彼女につゞいてゐたのである。